

## 5. メディア・コミュニケーションのこと

### < 友だちとのコミュニケーション方法 >

問14	あなたにとって、友だちとコミュニケーション(気持ちや情報を伝えることなど)をとるとき、いちばん気持ちが楽な方法はどれですか。一つ選んでください。
-----	--

#### 【全体集計結果】

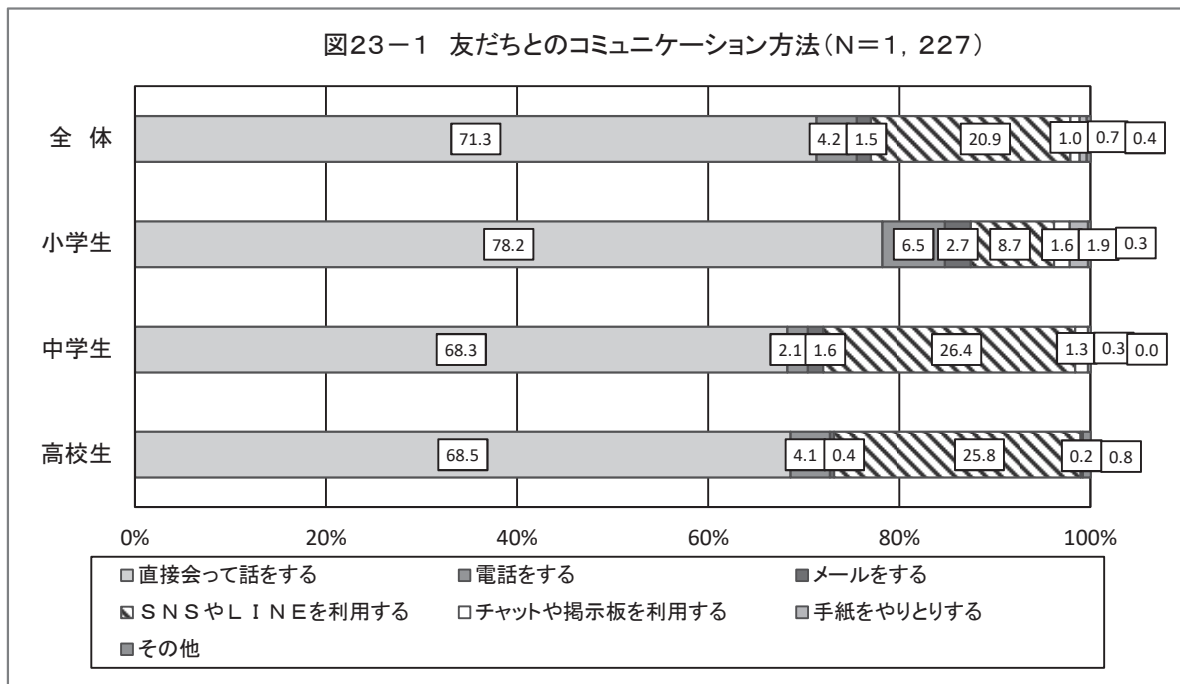
友だちとのコミュニケーション方法について尋ねたところ、「直接会って話をする」が71.3%で最も高く、以下、「SNSやLINEを利用する」(20.9%)、「電話をする」(4.2%)などとなっている。

#### 【学校種別集計結果】

小学生では、「直接会って話をする」が78.2%で最も高く、以下、「SNSやLINEを利用する」(8.7%)、「電話をする」(6.5%)などとなっている。

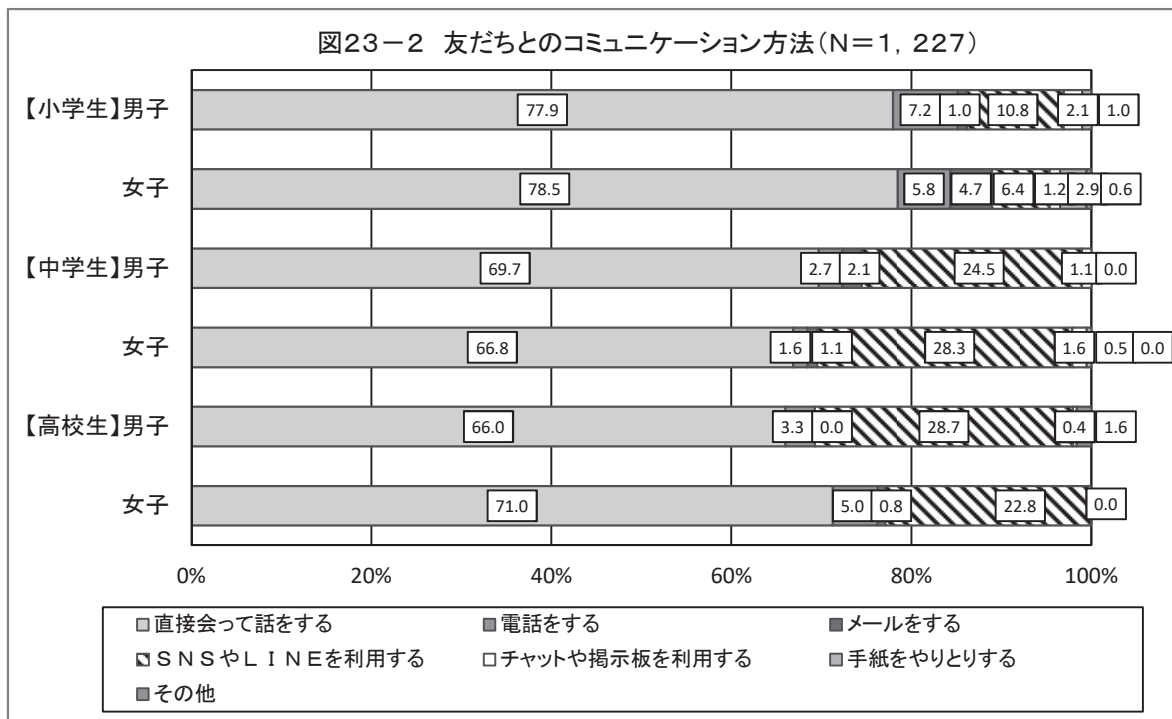
中学生では、「直接会って話をする」が68.3%で最も高く、以下、「SNSやLINEを利用する」(26.4%)、「電話をする」(2.1%)などとなっている。

高校生では、「直接会って話をする」が68.5%で最も高く、以下、「SNSやLINEを利用する」(25.8%)、「電話をする」(4.1%)などとなっている。



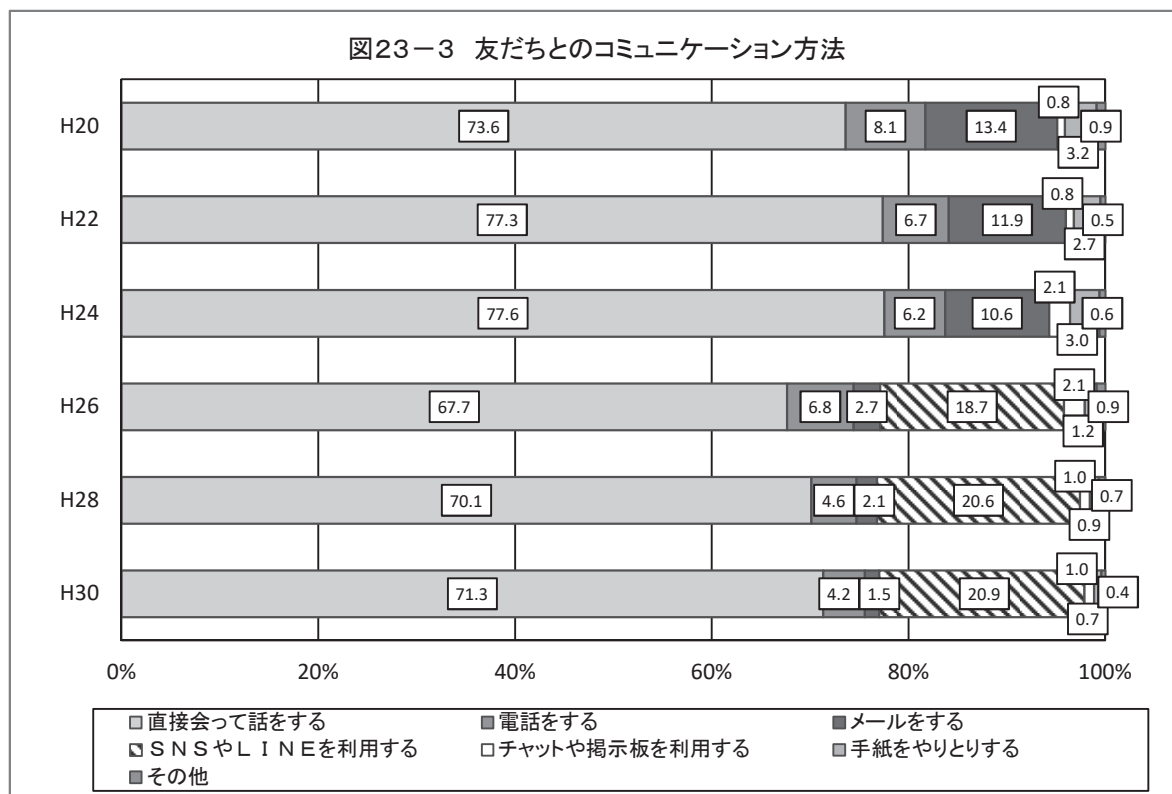
【属性別集計結果】

「SNSやLINEを利用する」を見てみると、高校男子が28.7%で最も高く、以下中学女子(28.3%)、中学男子(24.5%)となっている。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「電話をする」「メールをする」が減少している一方、「SNSやLINEを利用する」が増加している。



## < インターネットにつながる機器の所有状況 >

問15 インターネットにつながる機器(携帯電話・スマートフォン・パソコン・ゲーム機・携帯音楽プレーヤー・タブレット端末のこと。以下同じ。)についてお聞きします。

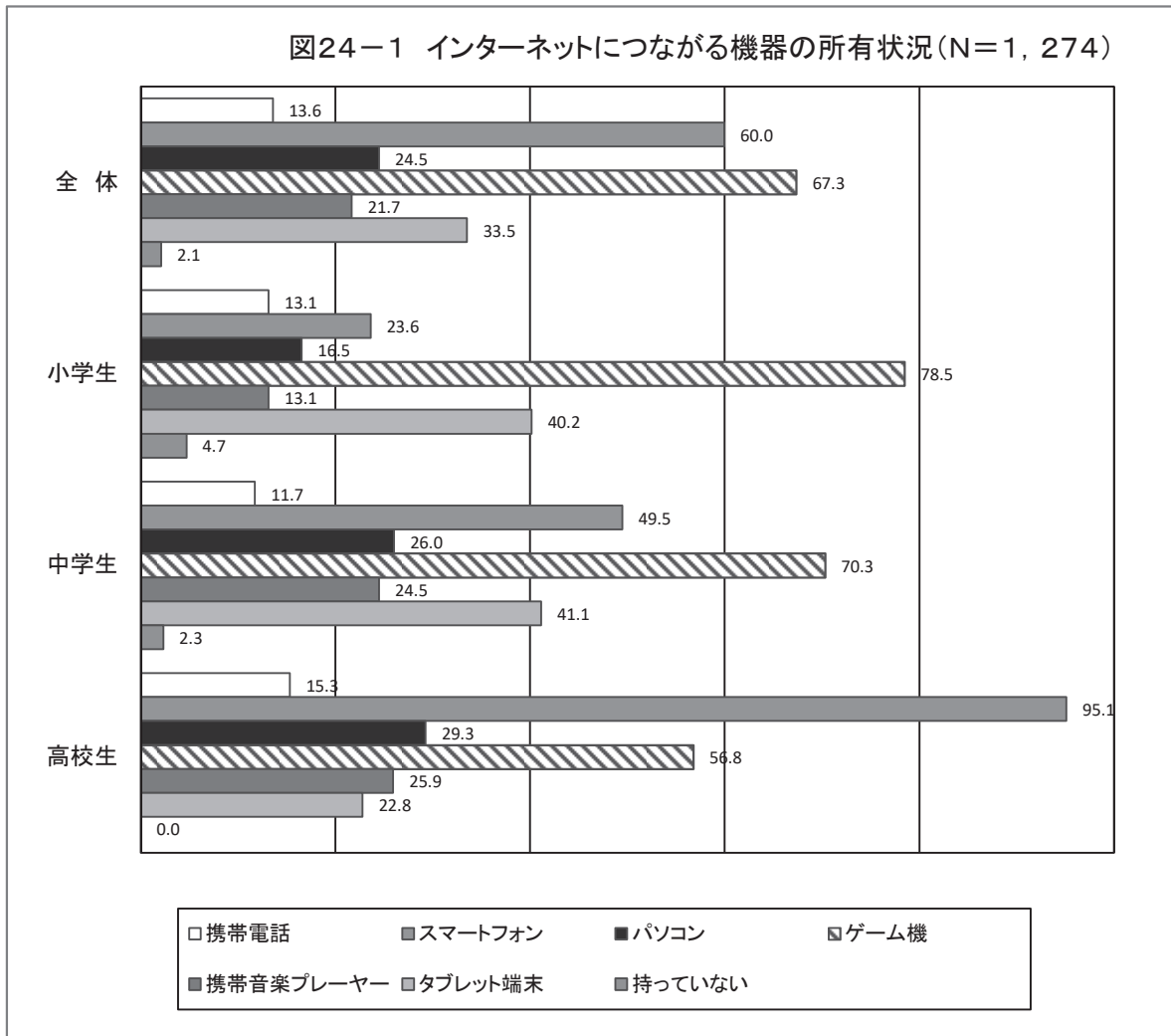
(1)	あなたが現在、自分専用で持っているもの、又は、自分が自由に使えるものがありますか。あてはまるものを、1～6の中から、いくつでも選んでください。持っていない場合は、7を選んでください。
-----	---

### 【全体集計結果】

現在、自分専用で持っているもの、又は自分が自由に使えるものを尋ねたところ、「ゲーム機」が67.3%で最も高く、以下、「スマートフォン」(60.0%)、「タブレット端末」(33.5%)となっている。

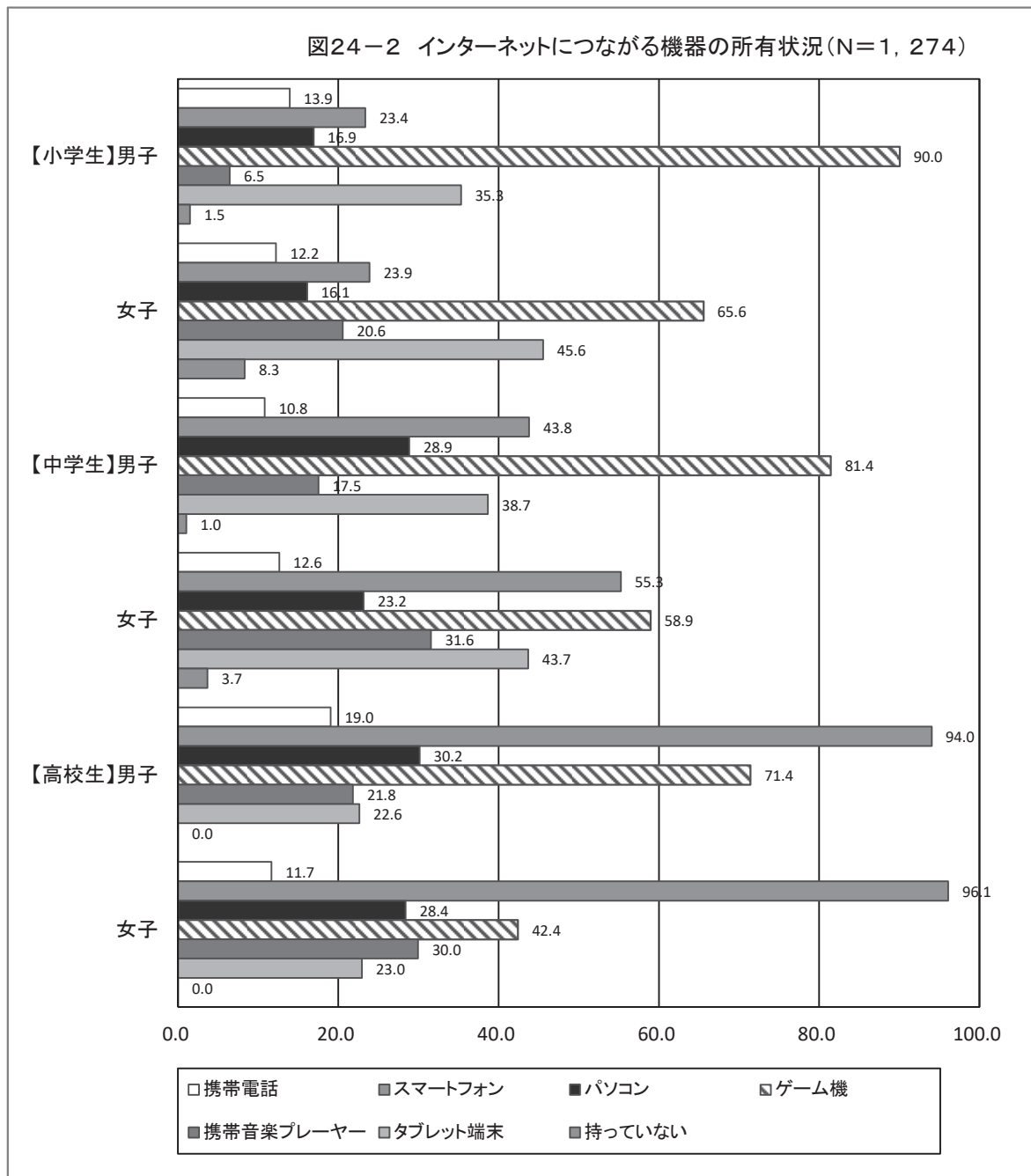
### 【学校種別集計結果】

小学生及び中学生で所有率が最も高いインターネットにつながる機器は、「ゲーム機」(小学生:78.5% 中学生:70.3%)である。また、高校生では「スマートフォン」(95.1%)が最も高くなっており、なんらかのインターネットにつながる機器を持っている状態にある。



【属性別集計結果】

小学生、中学生及び高校生のゲーム機所有状況は、いずれも男子のほうが女子よりも所有率が高い。高校生のスマートフォンの所有状況は、女子のほうが男子よりも高い。



## < インターネットにつながる機器の使用目的 >

(2) (1)で1～6のいずれかを選んだ人にお聞きします。あなたは、どのような目的で使うことが多いですか。あてはまるものを、いくつでも選んでください。

### 【全体集計結果】

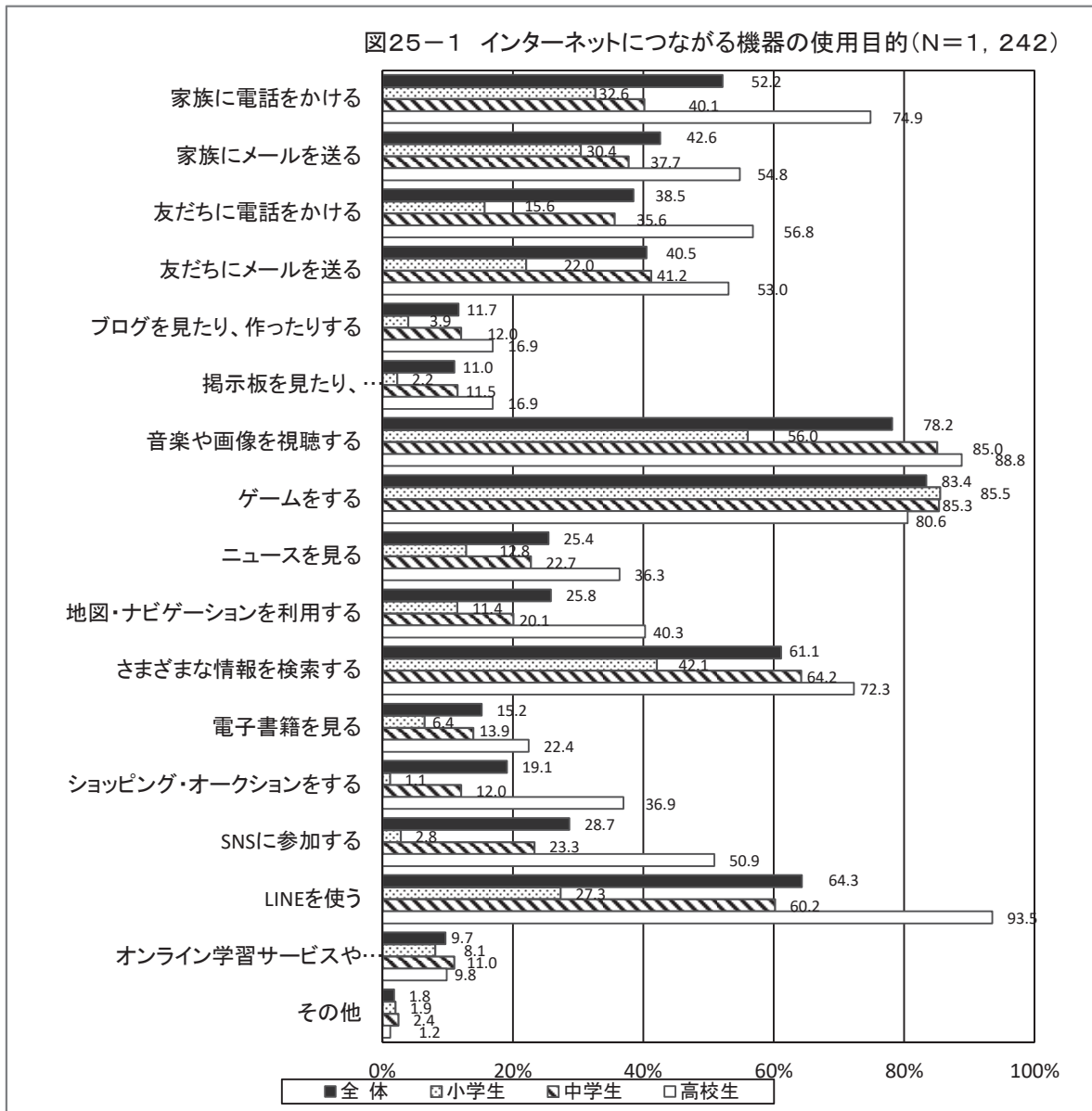
インターネットにつながる機器の使用目的を尋ねたところ、「ゲームをする」が83.4%で最も高く、以下、「音楽や画像を視聴する」(78.2%)、「LINEを使う」(64.3%)などとなっている。

### 【学校種別集計結果】

小学生では、「ゲームをする」(85.5%)、「音楽や画像を視聴する」(56.0%)、「さまざまな情報を検索する」(42.1%)が上位を占めている。

中学生では、「ゲームをする」(85.3%)、「音楽や画像を視聴する」(85.0%)、「さまざまな情報を検索する」(64.2%)が上位を占めている。

高校生では、「LINEを使う」(93.5%)、「音楽や画像を視聴する」(88.8%)、「ゲームをする」(80.6%)が上位を占めている。

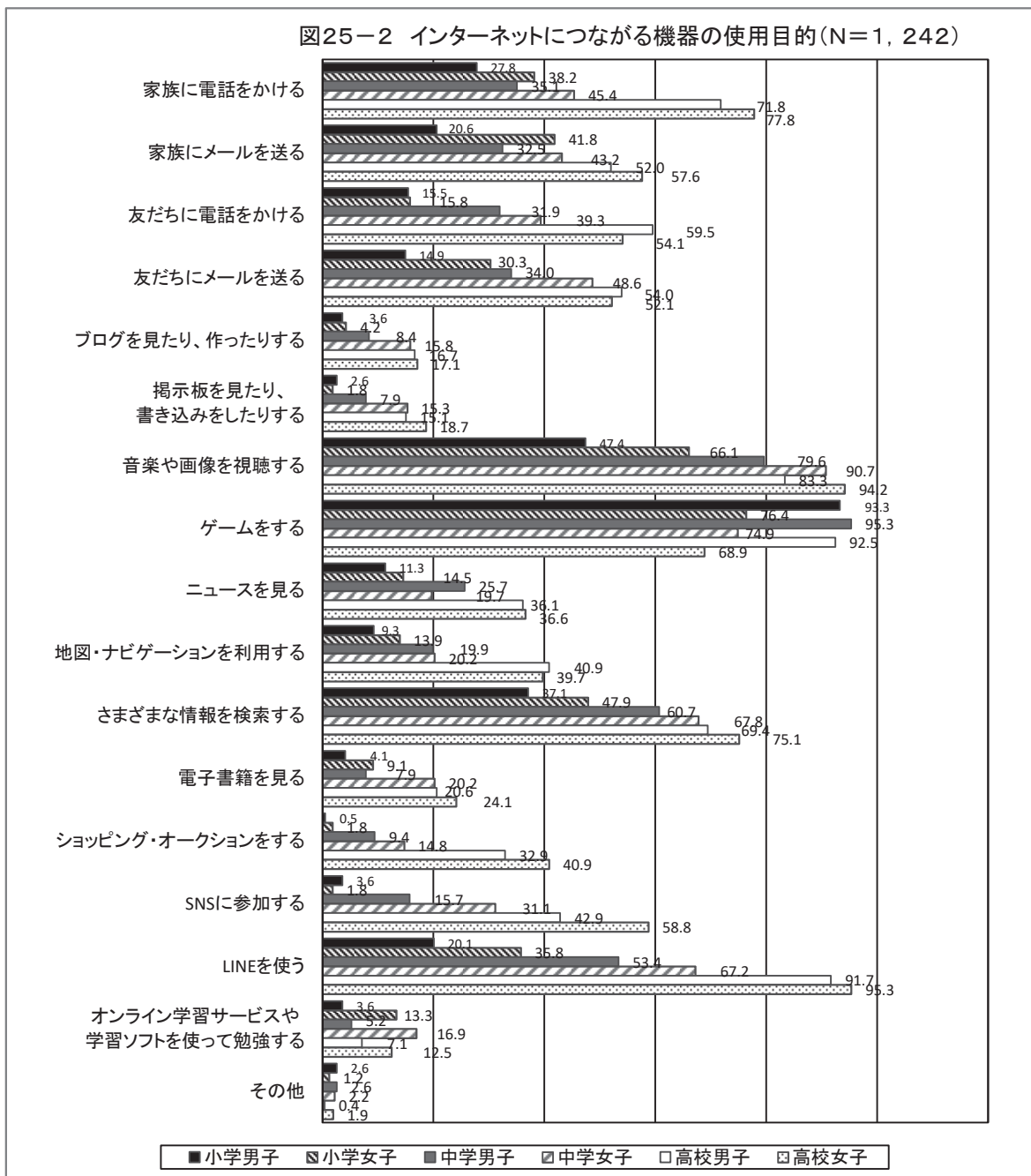


【属性別集計結果】

小学男子、小学女子、中学男子、中学女子、高校男子、高校女子それぞれ割合が高い項目を3つあげると、以下のようになっている。

<p>〈小学男子〉</p> <p>「ゲームをする」(93.3%)</p> <p>「音楽や画像を視聴する」(47.4%)</p> <p>「さまざまな情報を検索する」(37.1%)</p>	<p>〈小学女子〉</p> <p>「ゲームをする」(76.4%)</p> <p>「音楽や画像を視聴する」(66.1%)</p> <p>「さまざまな情報を検索する」(47.9%)</p>
<p>〈中学男子〉</p> <p>「ゲームをする」(95.3%)</p> <p>「音楽や画像を視聴する」(79.6%)</p> <p>「さまざまな情報を検索する」(60.7%)</p>	<p>〈中学女子〉</p> <p>「音楽や画像を視聴する」(90.7%)</p> <p>「ゲームをする」(74.9%)</p> <p>「さまざまな情報を検索する」(67.8%)</p>
<p>〈高校男子〉</p> <p>「ゲームをする」(92.5%)</p> <p>「LINEを使う」(91.7%)</p> <p>「音楽や画像を視聴する」(83.3%)</p>	<p>〈高校女子〉</p> <p>「LINEを使う」(95.3%)</p> <p>「音楽や画像を視聴する」(94.2%)</p> <p>「家族に電話をかける」(77.8%)</p>

図25-2 インターネットにつながる機器の使用目的(N=1,242)



## < SNS等の利用目的 >

(3) (2)で「14 SNSに参加する」「15 LINEを使う」を選んだ人にお聞きします。どんな目的で使うことが多いですか。あてはまるものは、いくつでも選んでください。

### 【全体集計結果】

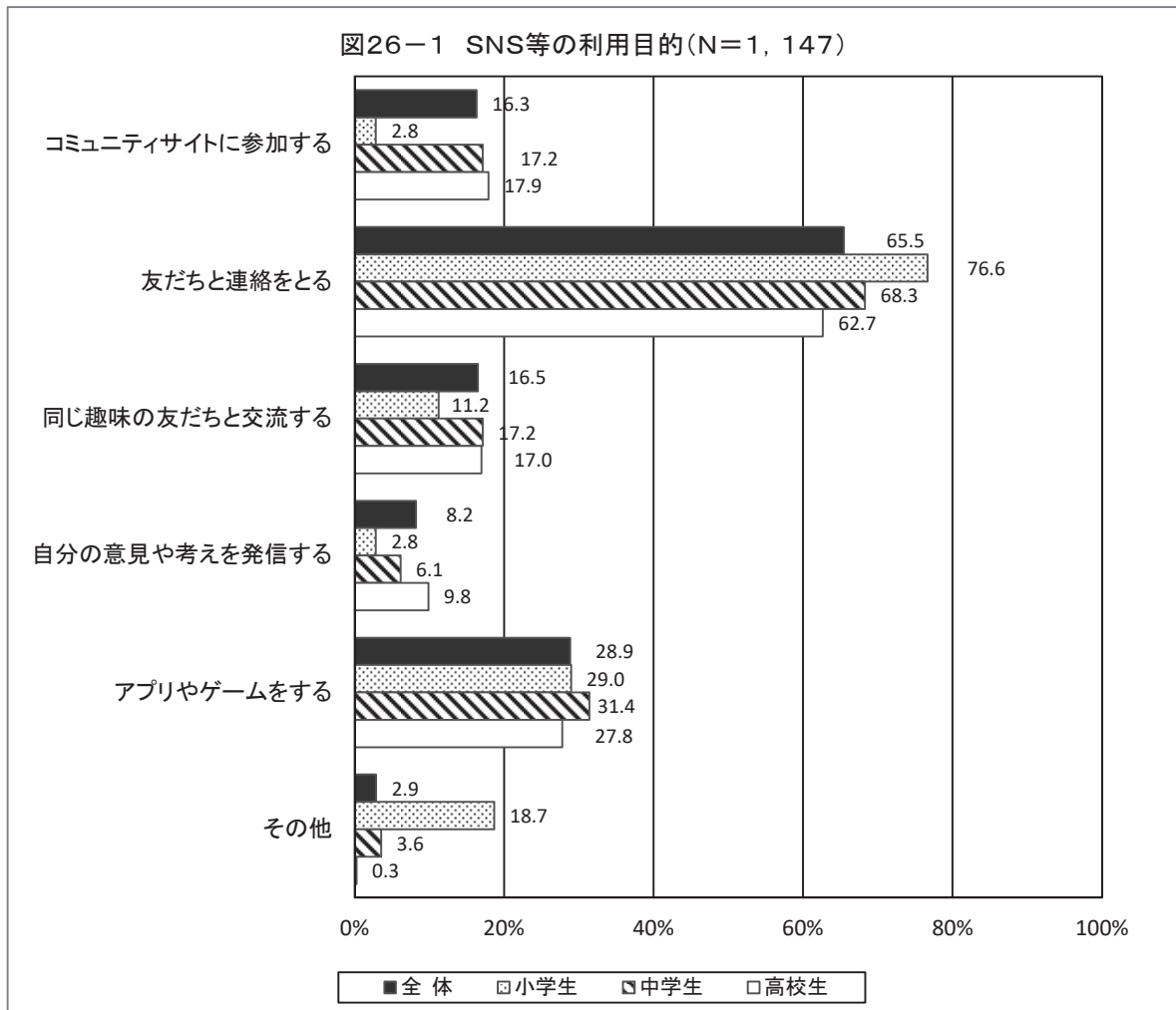
SNS等の利用目的を尋ねたところ「友だちと連絡をとる」が65.5%で最も高く、以下、「アプリやゲームをする」(28.9%)、「同じ趣味の友だちと交流する」(16.5%)などとなっている。

### 【学校種別集計結果】

小学生では、「友だちと連絡をとる」(76.6%)、「アプリやゲームをする」(29.0%)、「同じ趣味の友だちと交流する」(11.2%)となっている。

中学生では、「友だちと連絡をとる」(68.3%)、「アプリやゲームをする」(31.4%)、「コミュニティサイトに参加する」(17.2%)となっている。

高校生では、「友だちと連絡をとる」(62.7%)、「アプリやゲームをする」(27.8%)、「コミュニティサイトに参加する」(17.9%)となっている。



【属性別集計結果】

小学男子、小学女子、中学男子、中学女子、高校男子、高校女子それぞれ割合が高い項目を3つあげると、以下のようになっている。

〈小学男子〉

「友だちと連絡をとる」(71.7%)  
 「アプリやゲームをする」(41.0%)  
 「その他」(13.0%)

〈小学女子〉

「友だちと連絡をとる」(80.3%)  
 「その他」(23.0%)  
 「アプリやゲームをする」(19.7%)

〈中学男子〉

「友だちと連絡をとる」(73.3%)  
 「アプリやゲームをする」(37.4%)  
 「同じ趣味の友だちと交流する」(13.0%)

〈中学女子〉

「友だちと連絡をとる」(64.6%)  
 「アプリやゲームをする」(27.0%)  
 「コミュニティサイトに参加する」(21.3%)

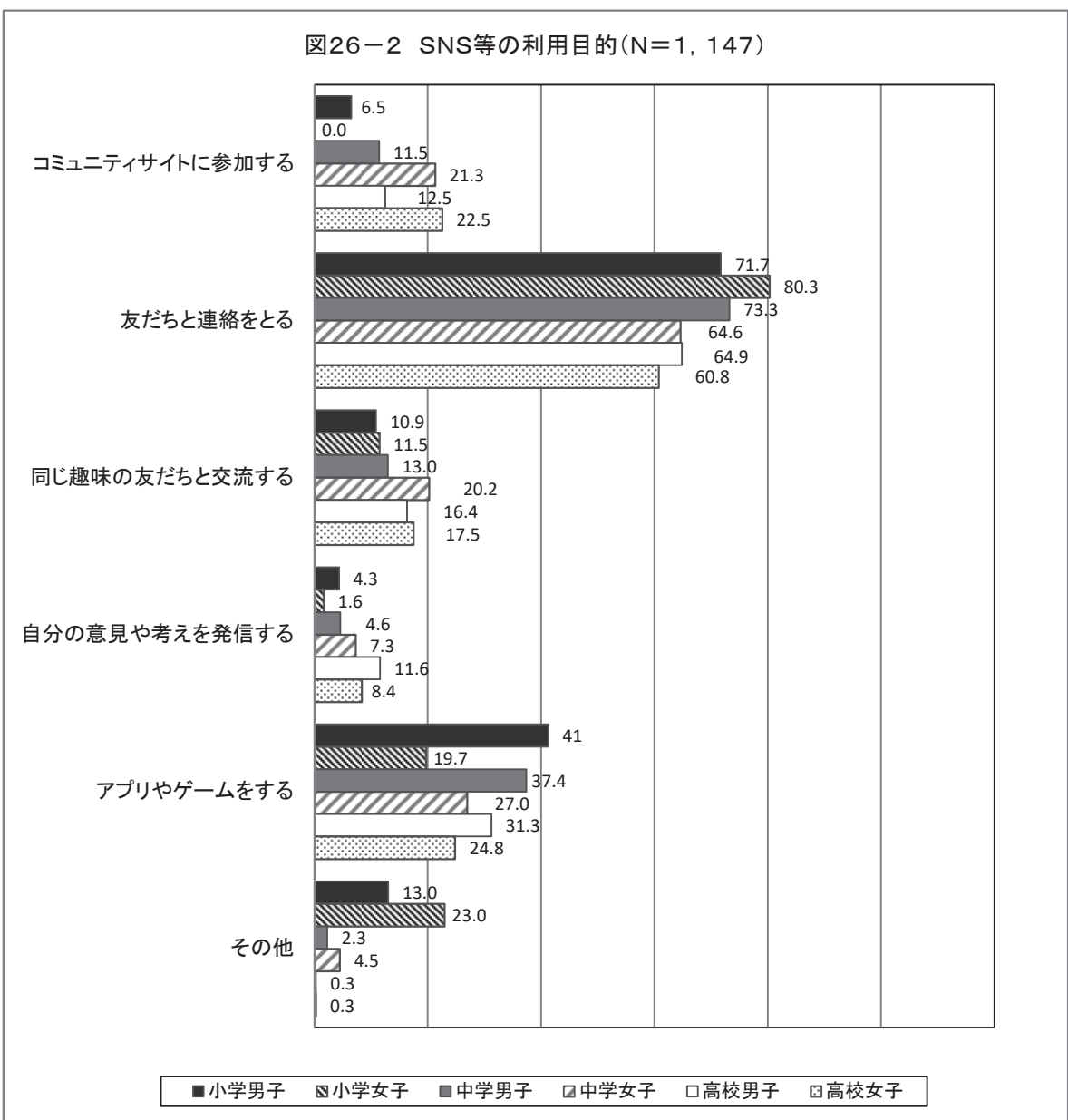
〈高校男子〉

「友だちと連絡をとる」(64.9%)  
 「アプリやゲームをする」(31.3%)  
 「同じ趣味の友だちと交流する」(16.4%)

〈高校女子〉

「友だちと連絡をとる」(60.8%)  
 「アプリやゲームをする」(24.8%)  
 「コミュニティサイトに参加する」(22.5%)

図26-2 SNS等の利用目的(N=1,147)





## < インターネットにつながる機器の使用時間 >

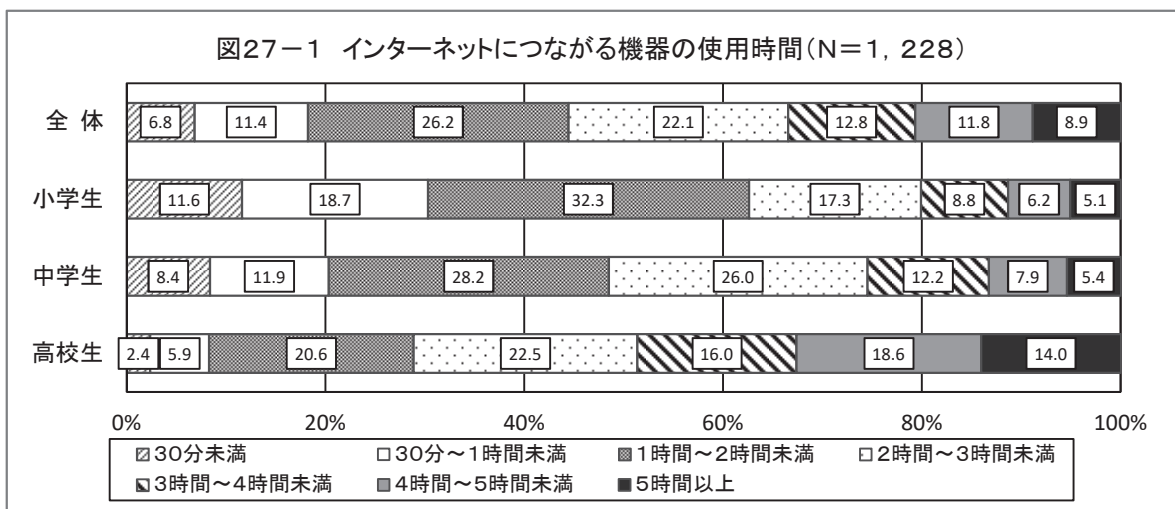
(4) (1)で1～6のいずれかを選んだ人にお聞きします。1日にどのくらい使用していますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

インターネットにつながる機器の使用時間を尋ねたところ、「1時間～2時間未満」が26.2%で最も高く、以下「2時間～3時間未満」(22.1%)、「3時間～4時間未満」(12.8%)などとなっている。

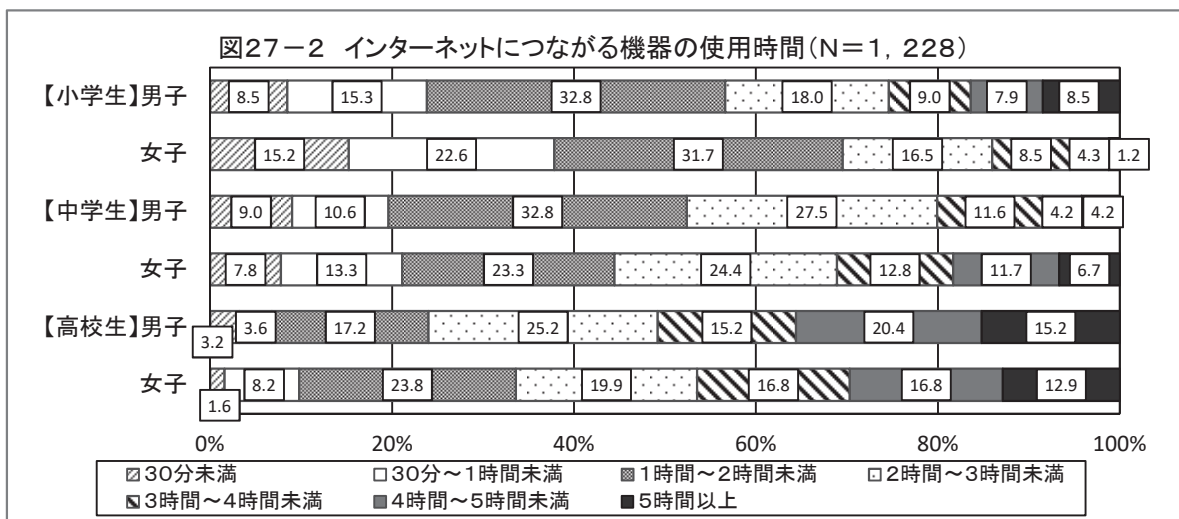
### 【学校種別集計結果】

インターネットにつながる機器の使用時間について見てみると、小学生及び中学生は「1時間～2時間未満」(小学生32.3% 中学生28.2%)が最も高く、高校生は「2時間～3時間未満」が22.5%で最も高い。



### 【属性別集計結果】

インターネットにつながる機器の使用時間を見てみると、小学生は「1時間～2時間未満」(男子32.8%、女子31.7%)が男女ともに最も高い。中学生では、男子は「1時間～2時間未満」(32.8%)、女子は「2時間～3時間未満」(24.4%)が最も高い。高校生では、男子は「2時間～3時間未満」(25.2%)、女子は「1時間～2時間未満」(23.8%)が最も高い。



## < フィルタリング機能の認知状況 >

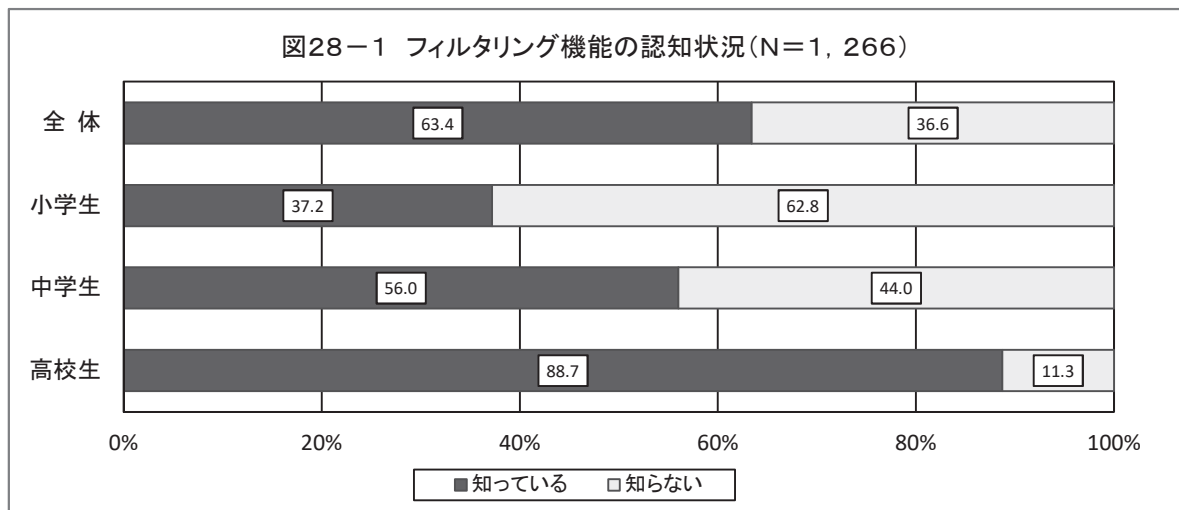
(5) あなたは、フィルタリング機能(青少年にとって好ましくないサイトを見られないようにする機能)について、知っていますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

フィルタリング機能を知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」が63.4%で「知らない」(36.6%)を26.8ポイント上回っている。

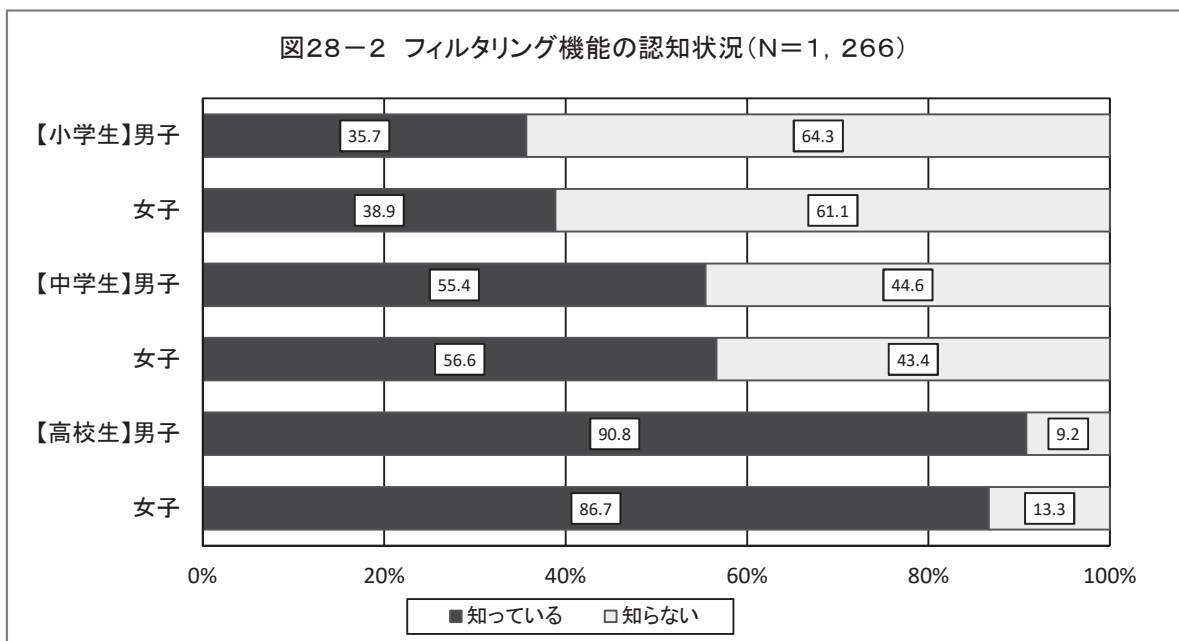
### 【学校種別集計状況】

「知っている」を見てみると、高校生が88.7%で最も高く、以下、中学生(56.0%)、小学生(37.2%)となっている。



### 【属性別集計結果】

「知っている」を見てみると、高校男子が90.8%で最も高く、以下、高校女子(86.7%)、中学女子(56.6%)となっている。また、高校生は男子のほうが女子よりも高いが、小学生及び中学生は女子のほうが男子よりも高い。



## < フィルタリング機能の利用状況 >

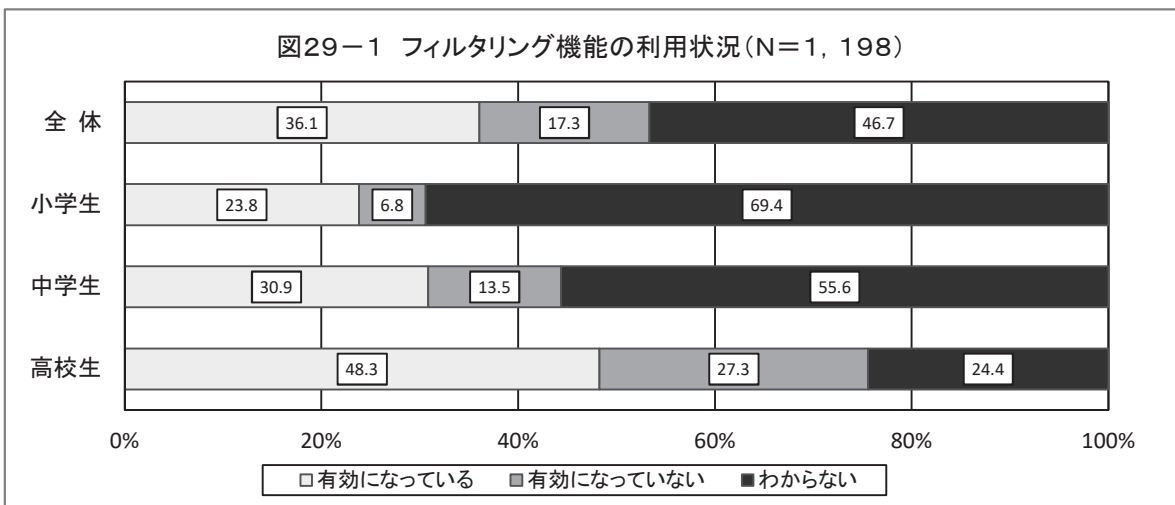
(6) (1)で1～6のいずれかを選んだ人にお聞きします。フィルタリング機能は有効になっていますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

インターネットにつながる機器のフィルタリング機能が有効になっているかどうかを尋ねたところ、「わからない」が46.7%で最も高く、以下「有効になっている」(36.1%)、「有効になっていない」(17.3%)となっている。

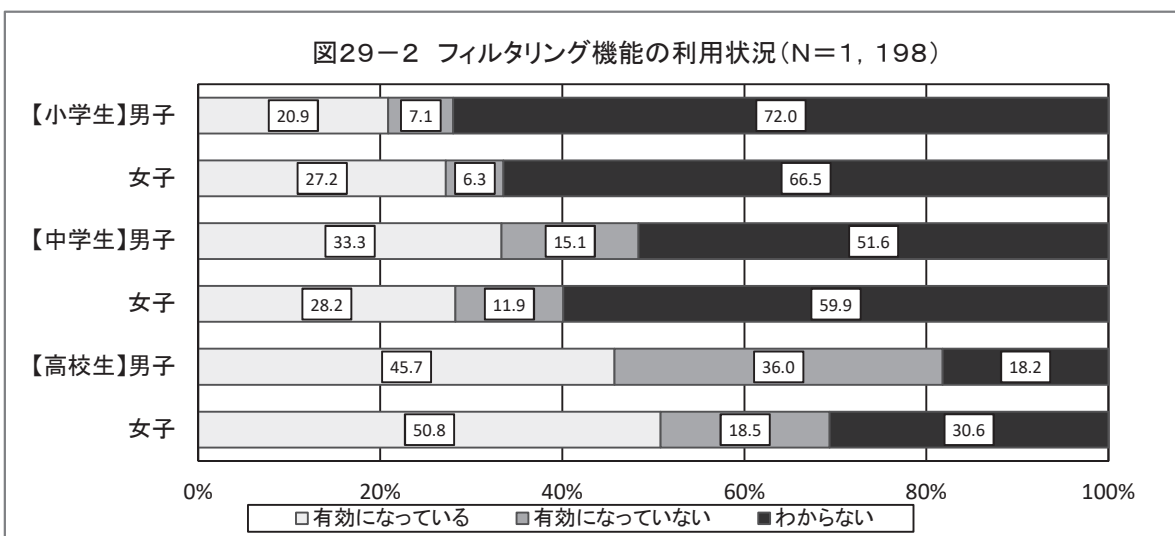
### 【学校種別集計結果】

「有効になっている」を見てみると、高校生が48.3%で最も高く、以下、中学生(30.9%)、小学生(23.8%)となっている。一方、「有効になっていない」を見てみると、高校生が27.3%で最も高く、以下、中学生(13.5%)、小学生(6.8%)となっている。また、小学生については、半数以上が「わからない」(69.4%)となっている。



### 【属性別集計結果】

「有効になっている」を見てみると、高校女子が50.8%で最も高い。また、小学生と高校生は女子のほうが男子よりも高いが、中学生は男子のほうが女子よりも高い。「有効になっていない」を見てみると、高校男子が36.0%で最も高い。



## < 年齢制限のあるサイトへのアクセス状況 >

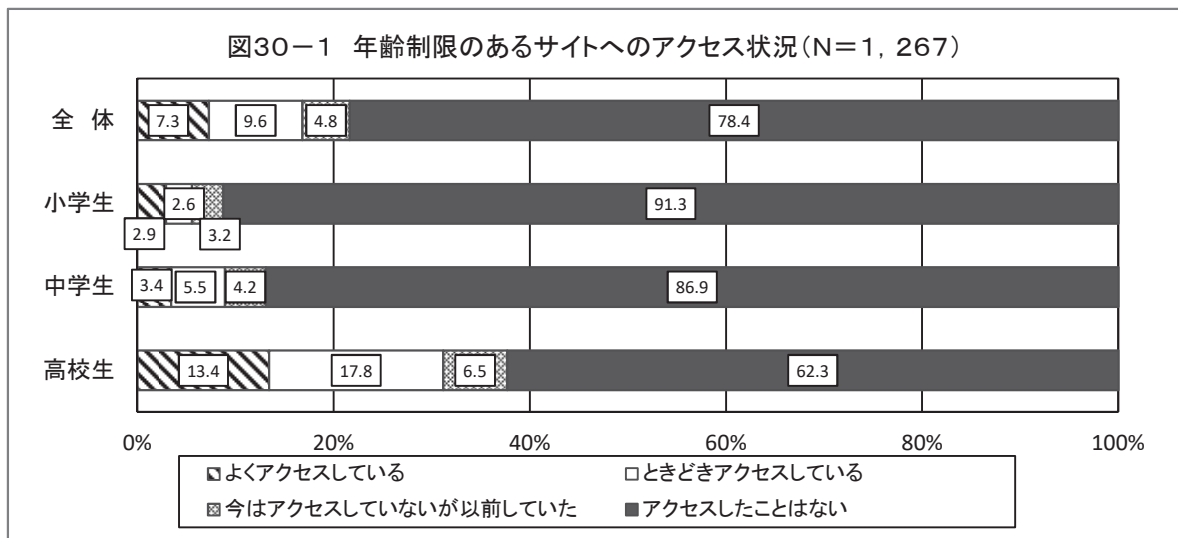
問16(1) あなたは、インターネットにつながる機器を使って、年齢が制限されているサイトにアクセスしたことがありますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

年齢が制限されているサイトにアクセスしたことがあるかどうか尋ねたところ、「アクセスしたことはない」が78.4%で最も高い。

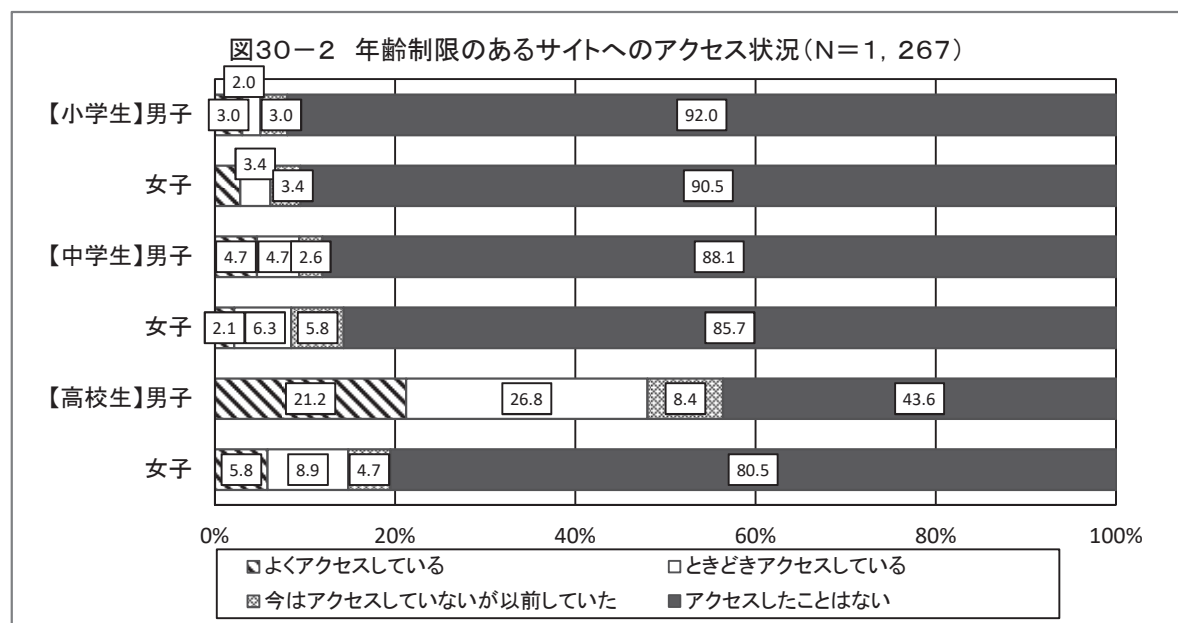
### 【学校種別集計結果】

「よくアクセスしている」、「ときどきアクセスしている」を合わせた『アクセスしたことがある』を見てみると、高校生が31.2%で最も高く、以下、中学生(8.9%)、小学生(5.5%)となっている。



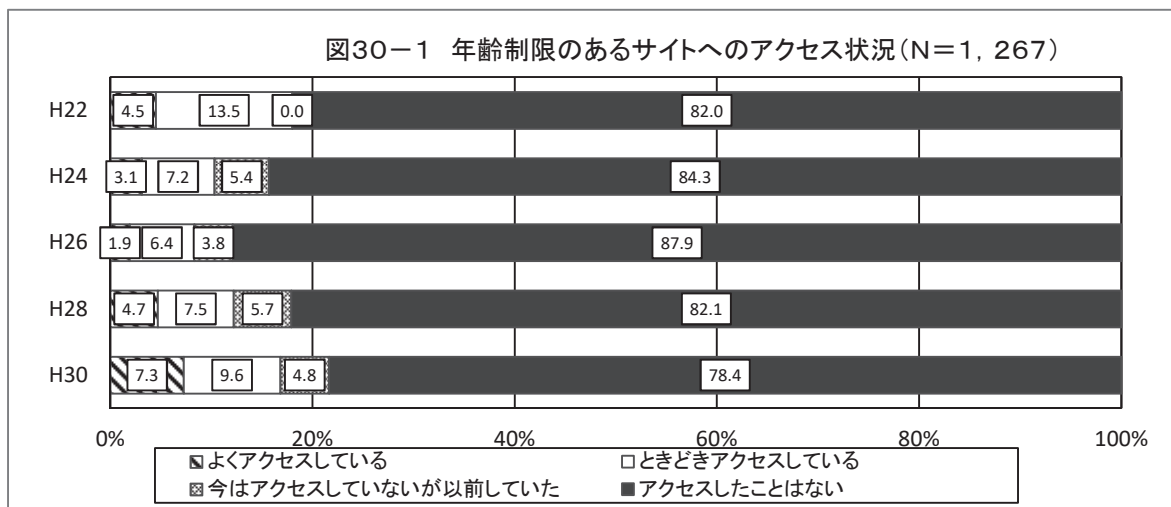
### 【属性別集計結果】

『アクセスしたことがある』を見てみると、高校男子が48.0%で最も高い。また、中学生、高校生については男子のほうが女子よりも高い。小学生については女子のほうが男子よりも高い。



【経年変化】

『アクセスしたことがある』について、過去の調査と比較すると増加傾向にあり、30年度は28年度調査と比較すると4.7ポイント増加している。



< 悪口やいじめにつながる書き込みへの認知状況 >

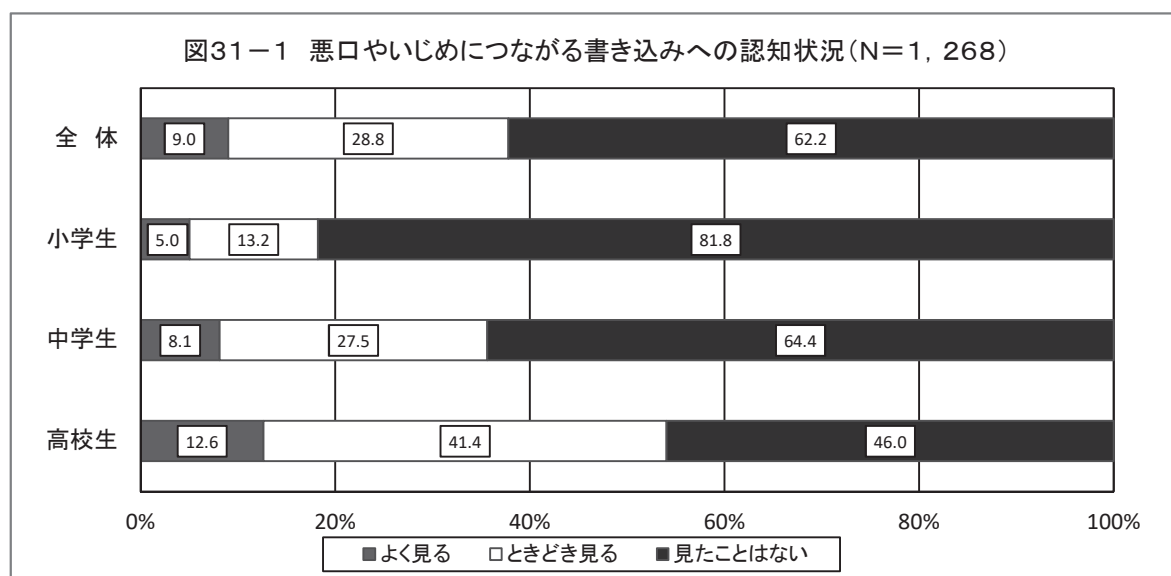
問16(2) あなたは、インターネットにつながる機器において、悪口や、いじめにつながる書き込みを見たことがありますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

悪口や、いじめにつながる書き込みを見たことがあるかどうか尋ねたところ、「見たことはない」が62.2%と最も高い。

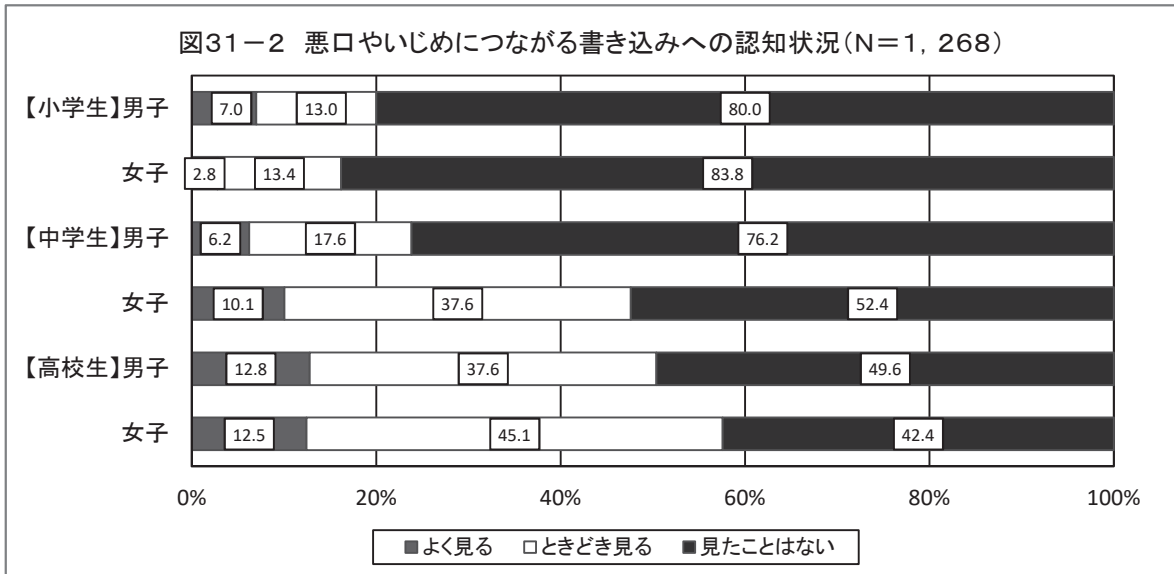
【学校種別集計結果】

「よく見る」、「ときどき見る」を合わせた『見たことがある』を見てみると、高校生が54.0%で最も高く、以下、中学生(35.6%)、小学生(18.2%)となっている。



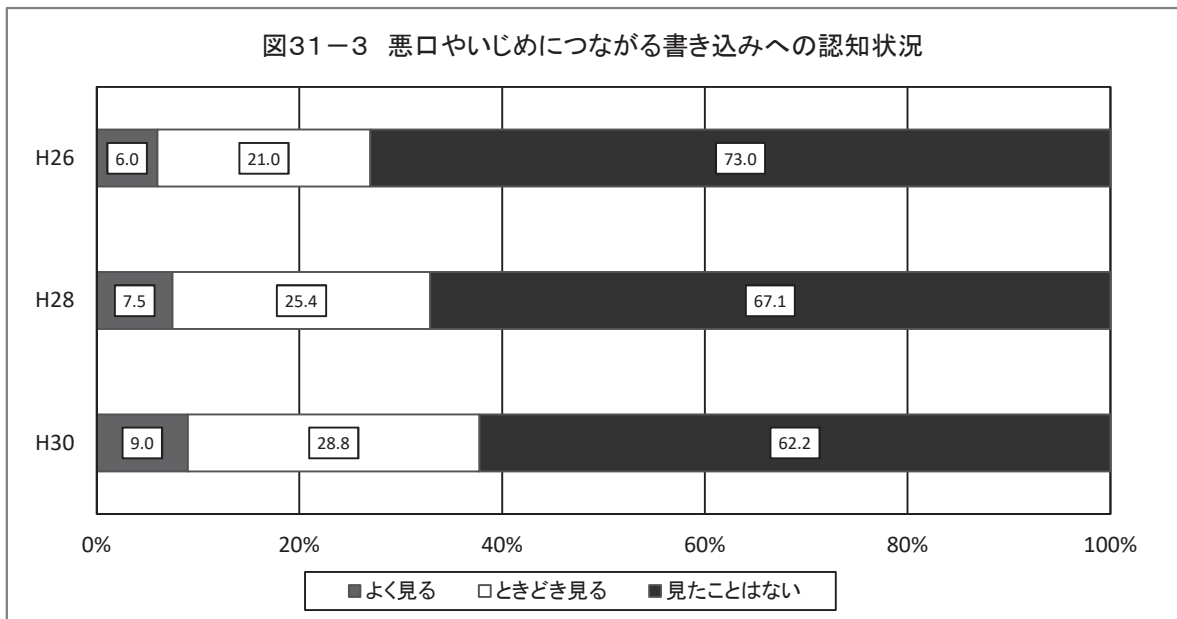
【属性別集計結果】

『見たことがある』を見てみると、高校女子が57.6%で最も高い。また、中学生、高校生では女子のほうが男子よりも高いが、小学生では男子のほうが女子よりも高い。



【経年変化】

『見たことがある』について、過去の調査と比較すると増加傾向にあり、30年度は28年度調査と比較すると4.9ポイント増加している。



## <睡眠不足などの影響>

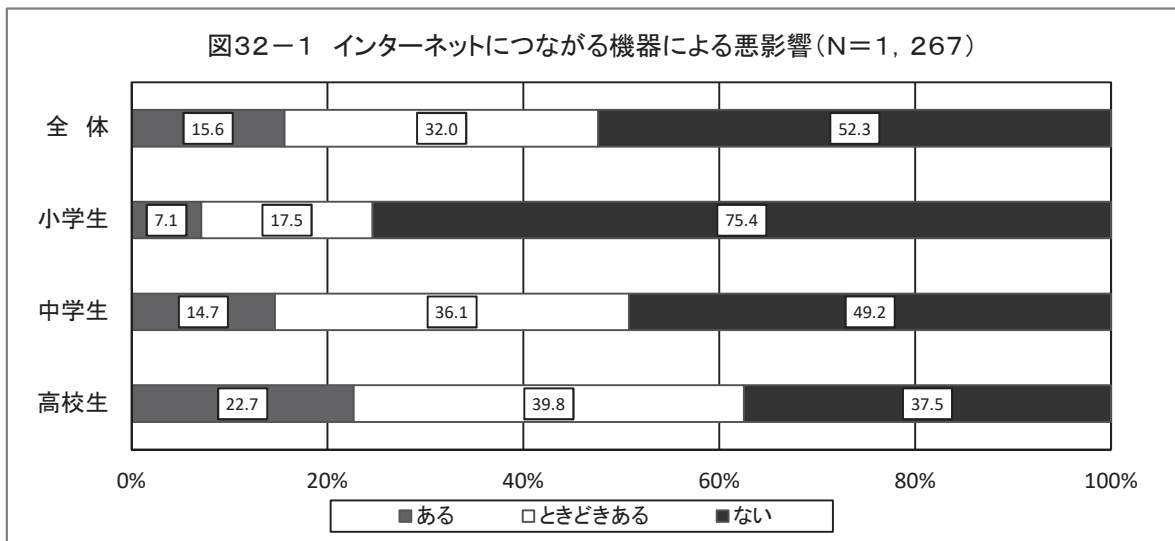
問16(3) あなたは、インターネットにつながる機器にのめりこんで勉強に集中できなかったり、睡眠不足になったりしたことがありますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

インターネットにつながる機器にのめりこんで勉強に集中できなかったり、睡眠不足になったりしたことがあるか尋ねたところ、「ない」が52.3%で最も高い。

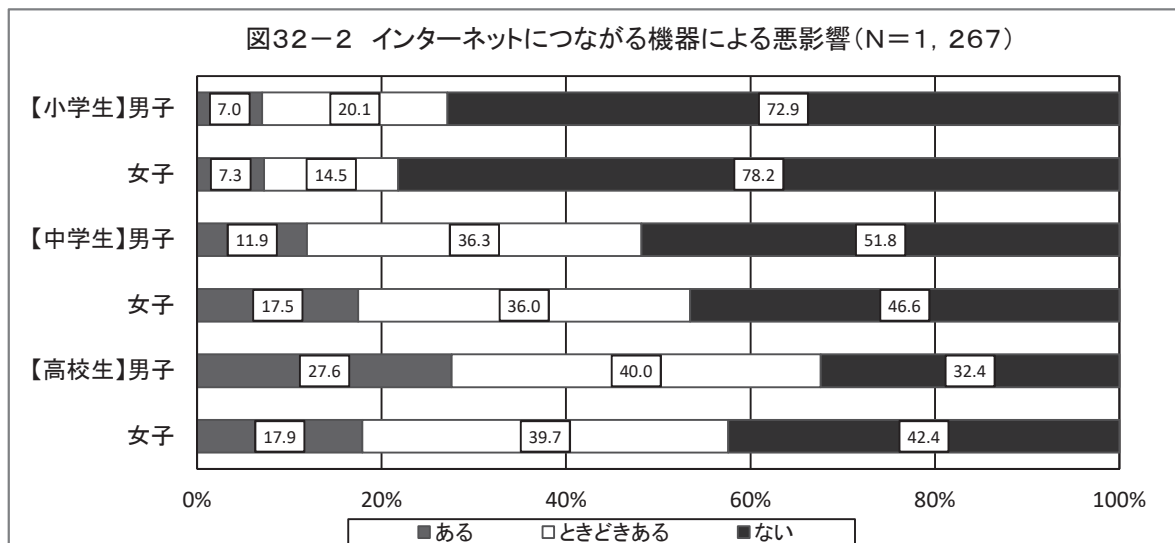
### 【学校種別集計結果】

「ある」について見てみると、高校生が22.7%と最も高い。また、「ある」「ときどきある」を合わせると、高校生が62.5%、中学生が50.8%と半数を超えている。



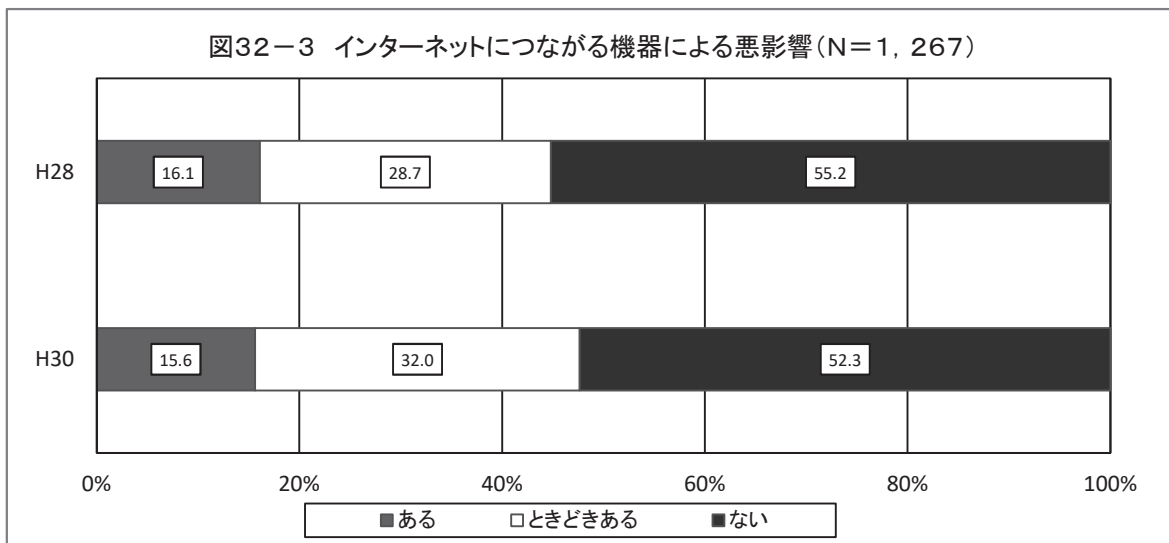
### 【属性別集計結果】

「ある」について見てみると、高校男子が27.6%と最も高く、以下、高校女子(17.9%)、中学女子(17.5%)となっている。また、「ときどきある」について見てみると、高校男子が40.0%で最も高く、以下、高校女子(39.7%)、中学男子(36.3%)となっている。



【経年変化】

「ある」「ときどきある」について、28年度調査と比較すると2.8ポイント増加している。



<インターネットで知り合った人とのメール等のやりとり>

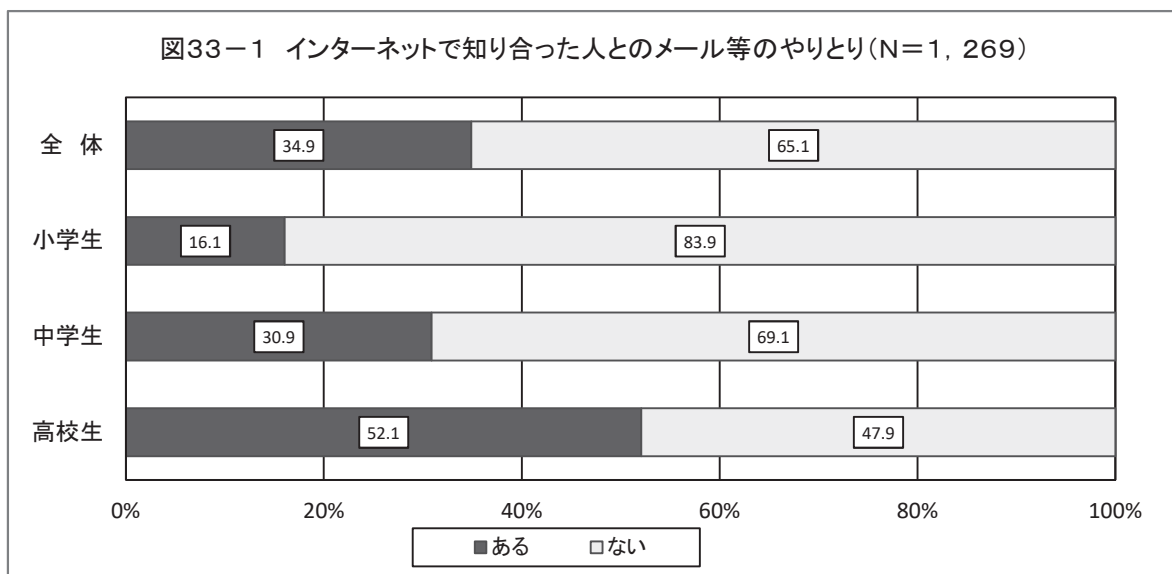
問16(4) あなたは、インターネットにつながる機器で知り合った人と電話で会話したりメッセージやメールなどのやりとりをしたことがありますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

インターネットにつながる機器で知り合った人と電話やメールなどのやりとりをしたことがあるか尋ねたところ、「ある」が34.9%となっている。

【学校種別集計結果】

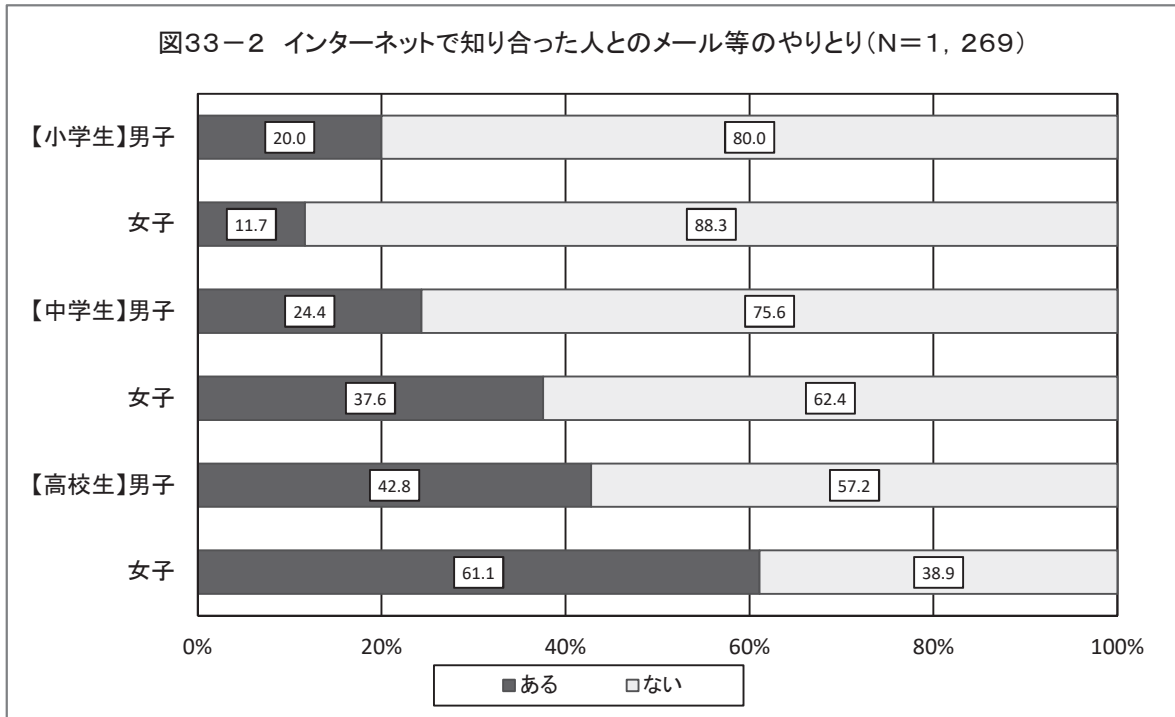
「ある」について見てみると、高校生が52.1%で最も高い。





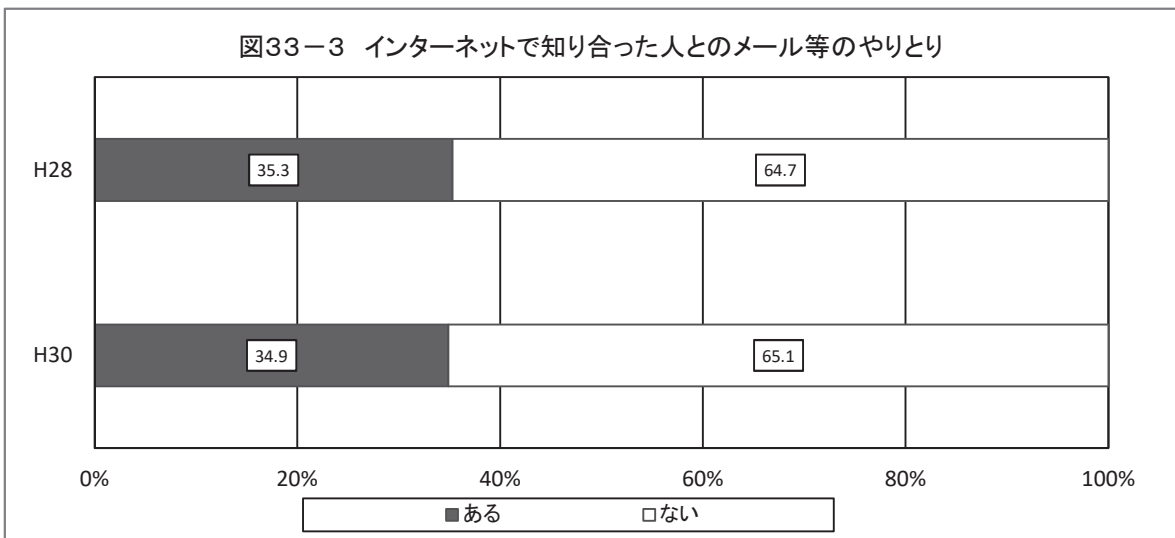
【属性別集計結果】

「ある」について見てみると、高校女子が61.1%と最も高く、以下、高校男子(42.8%)、中学女子(37.6%)となっている。



【経年変化】

「ある」については、ほぼ横ばいとなっている。



## ＜インターネットで知り合った人と実際会う＞

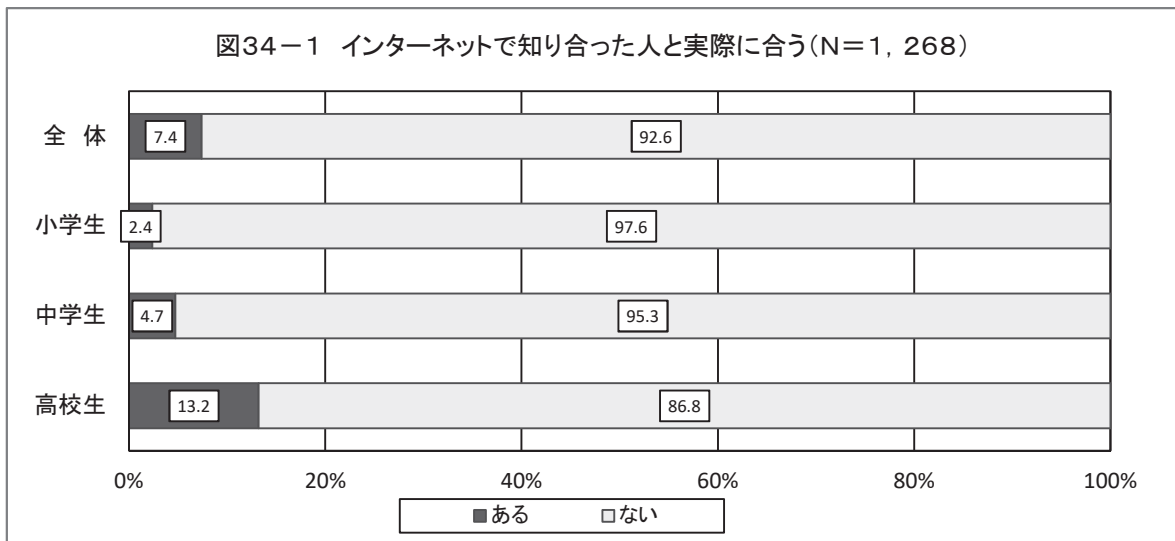
問16(5) あなたは、インターネットにつながる機器で知り合った人と実際に会ったことがありますか。一つ選んでください。

### 【全体集計結果】

インターネットにつながる機器で知り合った人と実際に会ったことがあるか尋ねたところ、「ある」が7.4%となっている。

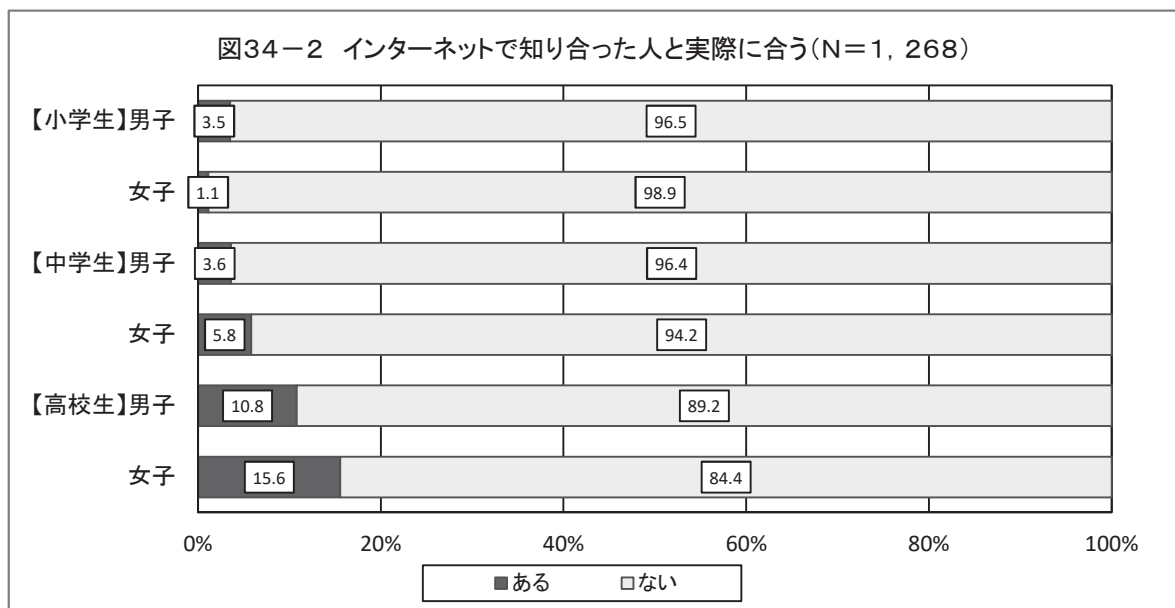
### 【学校種別集計結果】

「ある」について見てみると、高校生が13.2%で最も高い。



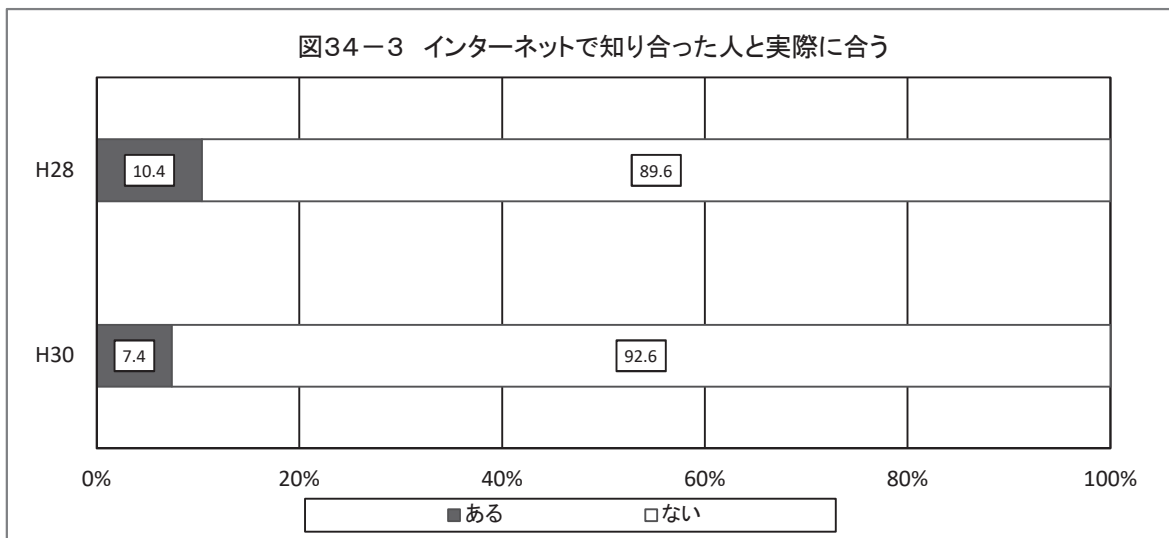
### 【属性別集計結果】

「ある」について見てみると、高校女子が15.6%と最も高く、以下、高校男子(10.8%)、中学女子(5.8%)となっている。



【経年変化】

「ある」について、28年度調査と比較すると、3.0ポイント減少している。



<インターネットで知り合った人への写真や個人情報送信 >

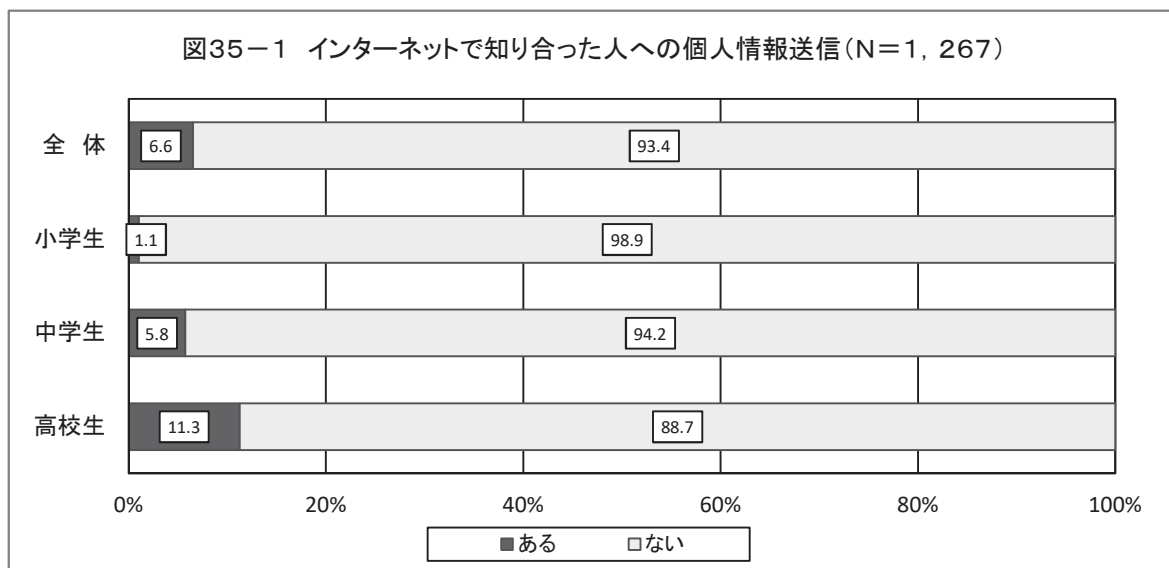
問16(6) あなたは、インターネットにつながる機器で知り合った人に頼まれて自分の写真や個人情報などを送信したことがありますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

インターネットにつながる機器で知り合った人に頼まれて自分の写真や個人情報などを送信したことがあるか尋ねたところ、「ある」が6.6%になっている。

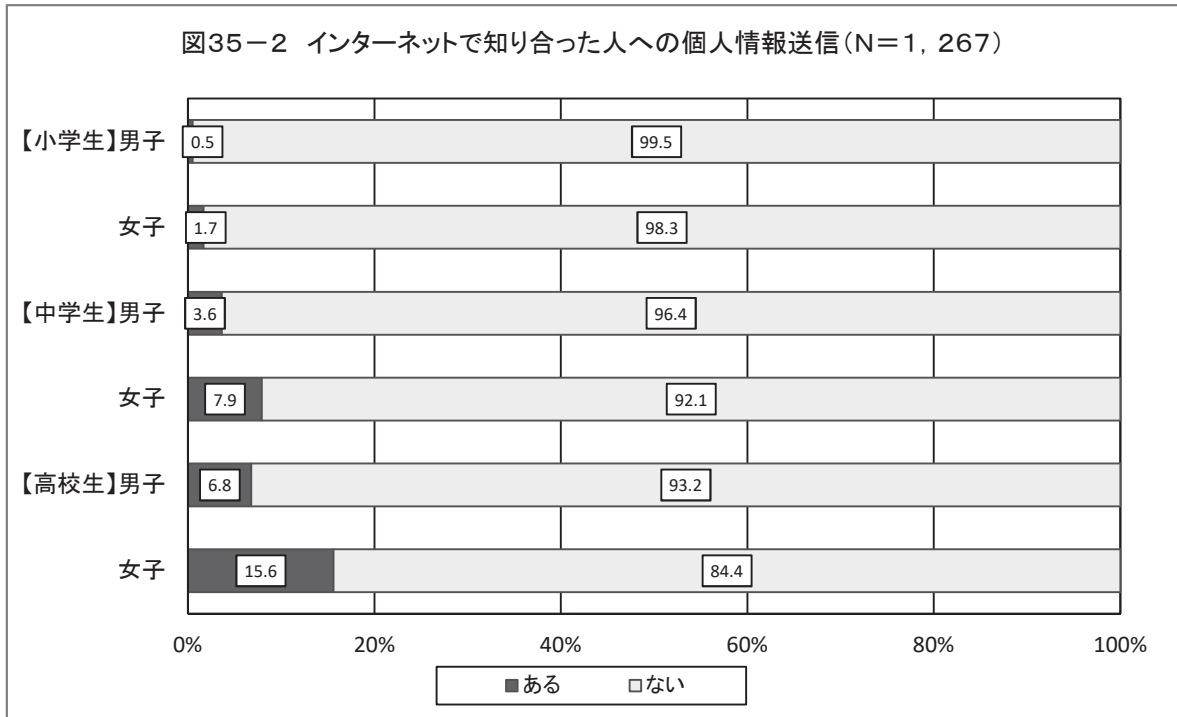
【学校種別集計結果】

「ある」について見てみると、高校生が11.3%で最も高い。



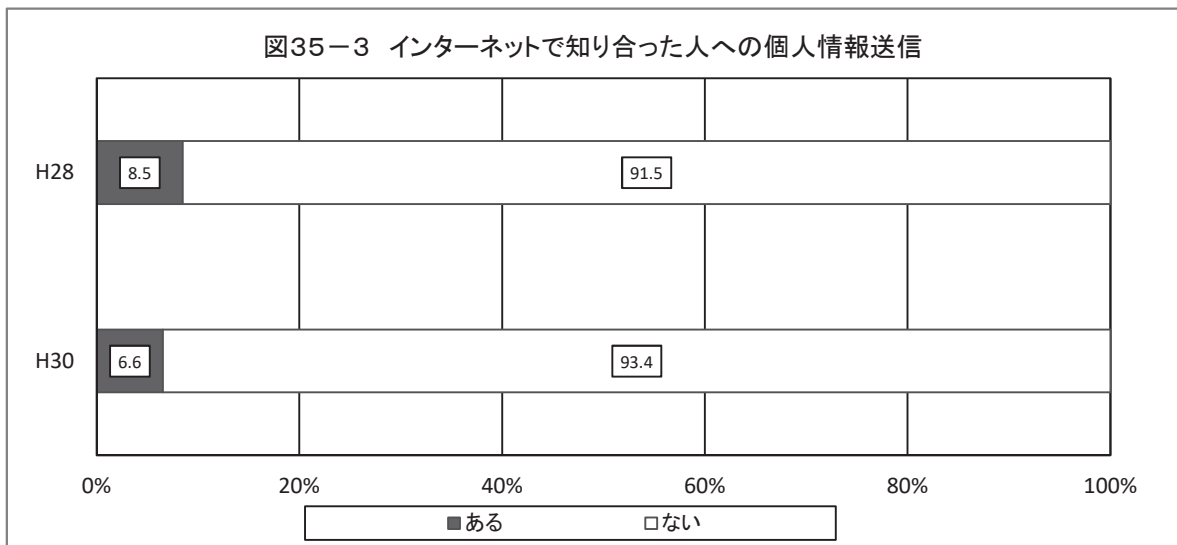
【属性別集計結果】

「ある」について見てみると、高校女子が15.6%で最も高く、以下、中学女子(7.9%)、高校男子(6.8%)となっている。



【経年変化】

「ある」について、28年度調査と比較すると、1.9ポイント減少している。



## < 家庭での使い方ルール >

問16(7) あなたの家では、インターネットにつながる機器の使い方について、何かルールがありますか。あてはまるものを、1～9の中から、いくつでも選んでください。ない場合は、10を選んでください。

### 【全体集計結果】

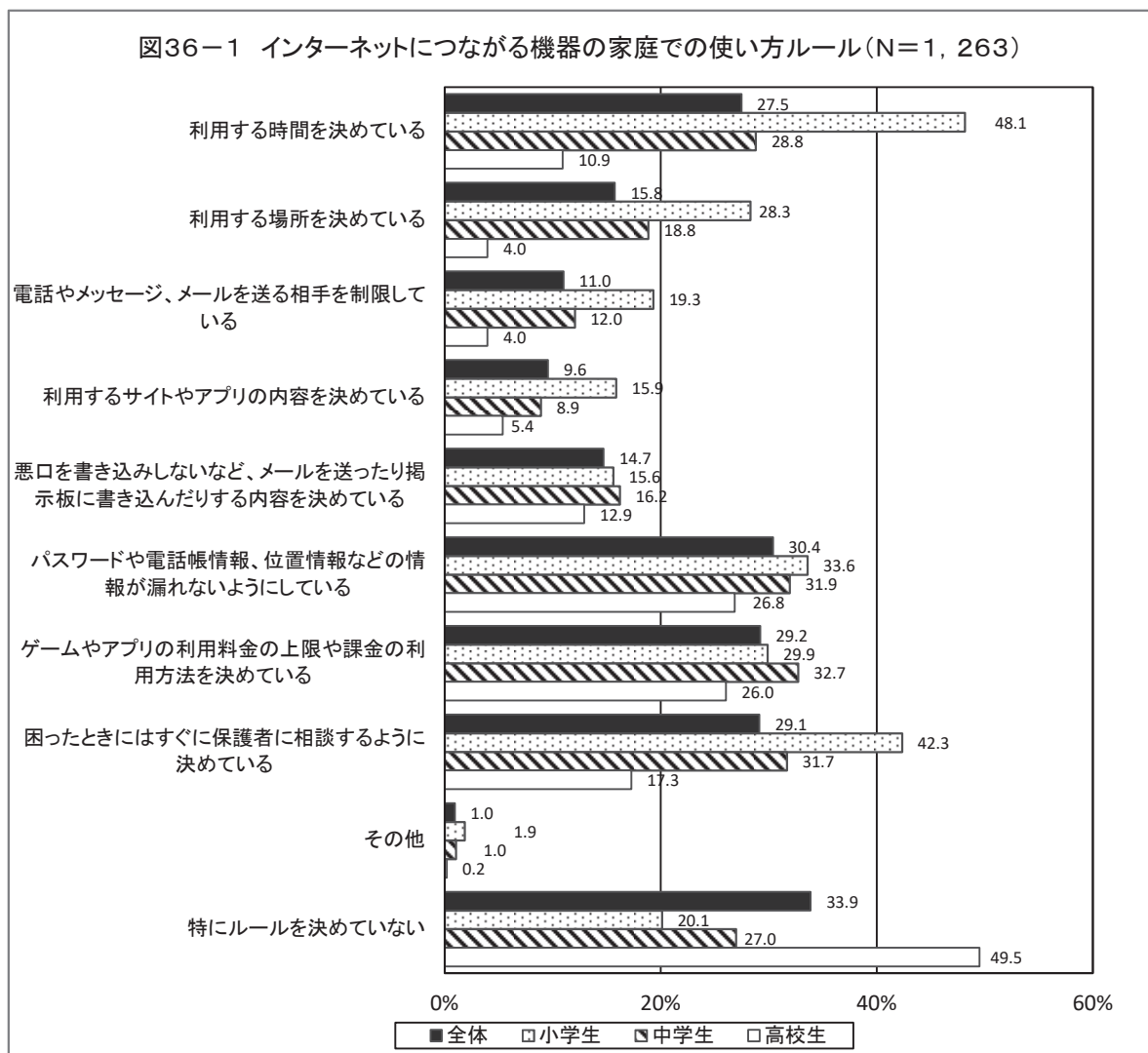
インターネットにつながる機器の使い方の家庭でのルールを尋ねたところ、「特にルールを決めていない」が33.9%で最も高く、以下、「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(30.4%)、「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」(29.2%)となっている。

### 【学校種別集計結果】

小学生では「利用する時間を決めている」が48.1%で最も高く、以下、「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」(42.3%)などとなっている。

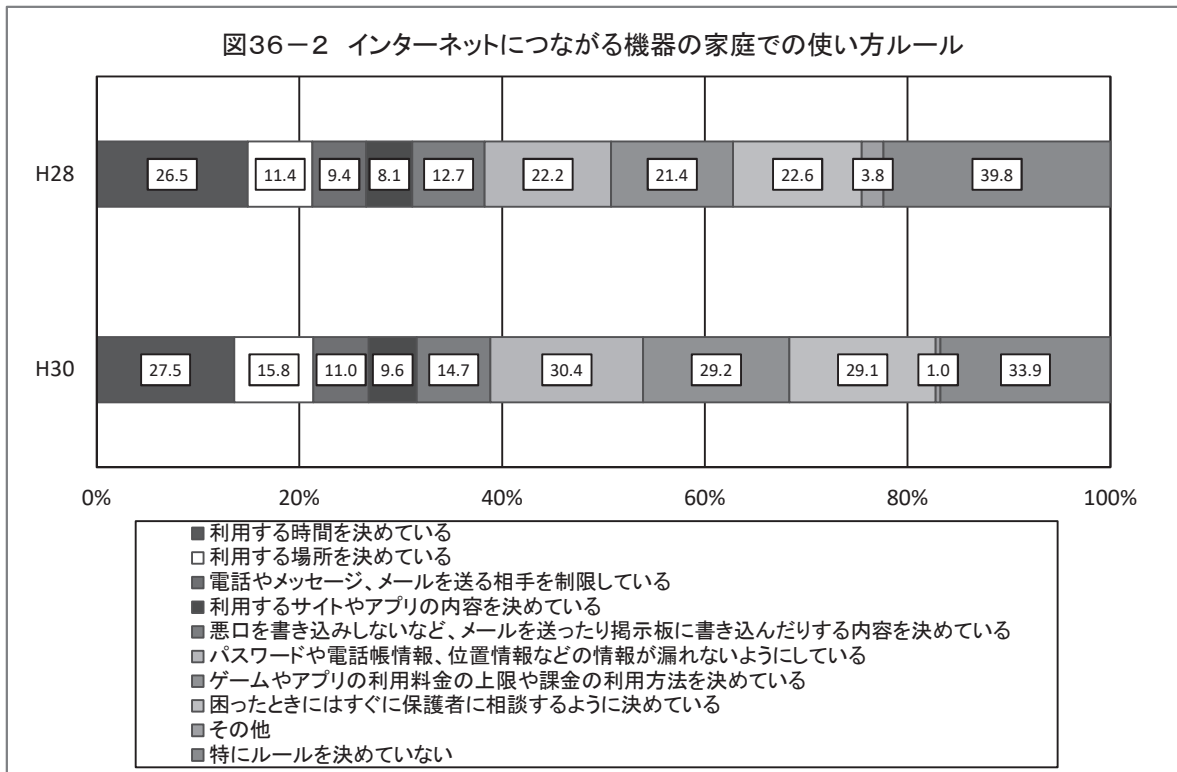
中学生では「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」が32.7%で最も高く、以下、「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(31.9%)などとなっている。

高校生では「ルールを決めていない」が49.5%で最も高く、以下、「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(26.8%)などとなっている。



【経年変化】

28年度調査と比較すると、「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」、「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」が増加している。



【属性別集計結果】

小学男子、小学女子、中学男子、中学女子、高校男子、高校女子それぞれ割合が高い項目を3つあげると、以下のようにになっている。

〈小学男子〉

- 「利用する時間を決めている」(44.4%)
- 「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」(32.8%)
- 「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(30.8%)
- 「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」(30.8%)

〈小学女子〉

- 「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」(52.8%)
- 「利用する時間を決めている」(52.2%)
- 「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(36.7%)

〈中学男子〉

- 「特にルールを決めていない」(35.2%)
- 「利用する時間を決めている」(30.6%)
- 「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(28.5%)
- 「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」(28.5%)

〈中学女子〉

- 「困ったときはすぐに保護者に相談するように決めている」(41.8%)
- 「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」(37.0%)
- 「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(35.4%)

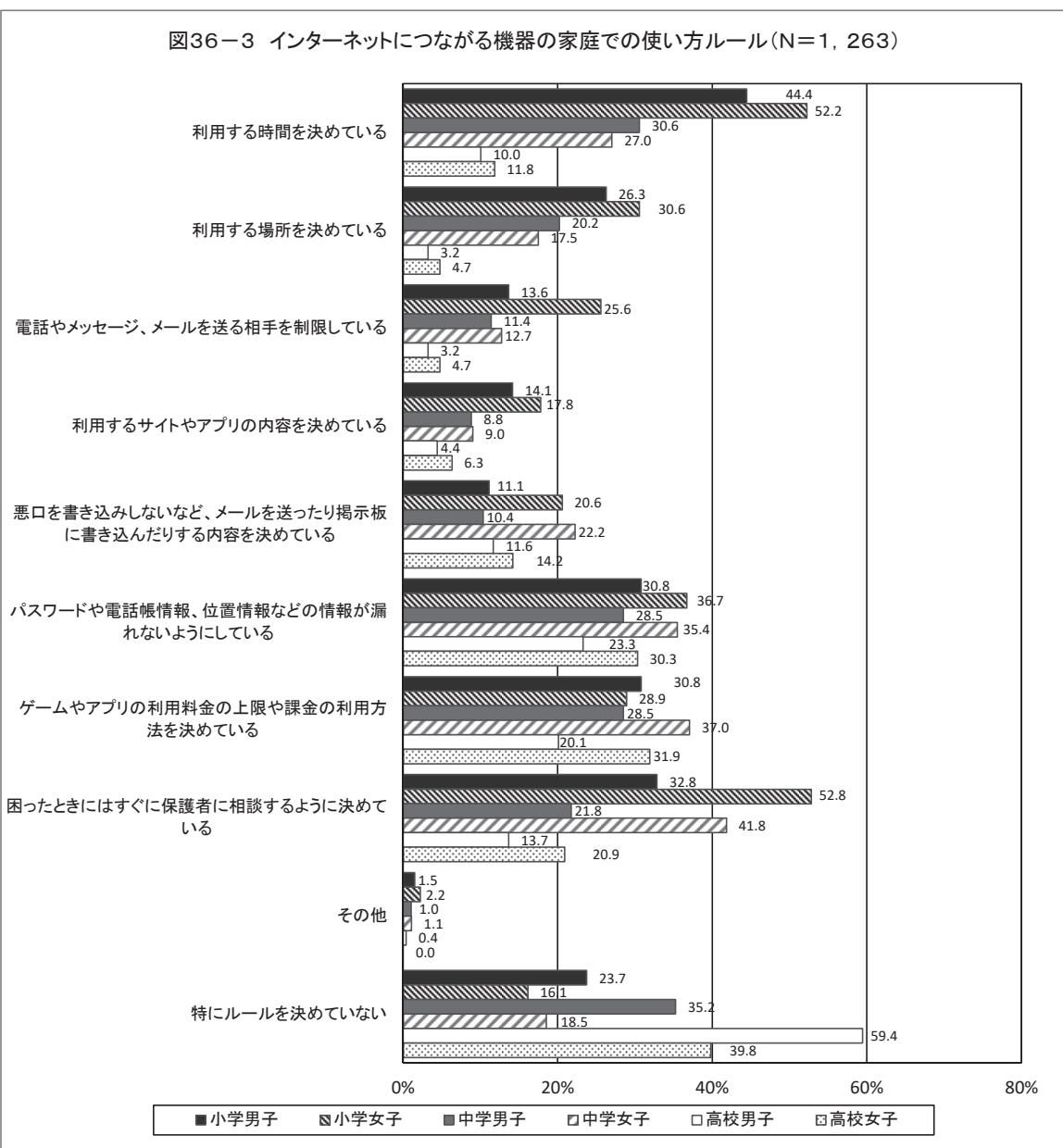
〈高校男子〉

- 「特にルールを決めていない」(59.4%)
- 「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(23.3%)
- 「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」(20.1%)

〈高校女子〉

- 「特にルールを決めていない」(39.8%)
- 「ゲームやアプリの利用料金の上限や課金の利用方法を決めている」(31.9%)
- 「パスワードや電話帳情報、位置情報などの情報が漏れないようにしている」(30.3%)

図36-3 インターネットにつながる機器の家庭での使い方ルール(N=1,263)



## <インターネットの危険性の学習>

問16(8)	あなたは、青少年にとって好ましくないサイトやネットいじめの問題などインターネットの危険性について、これまで説明を受けたり、学んだりしたことがありますか。あてはまるものを、1～9の中から、いくつでも選んでください。ない場合は、10を選んでください。
--------	---

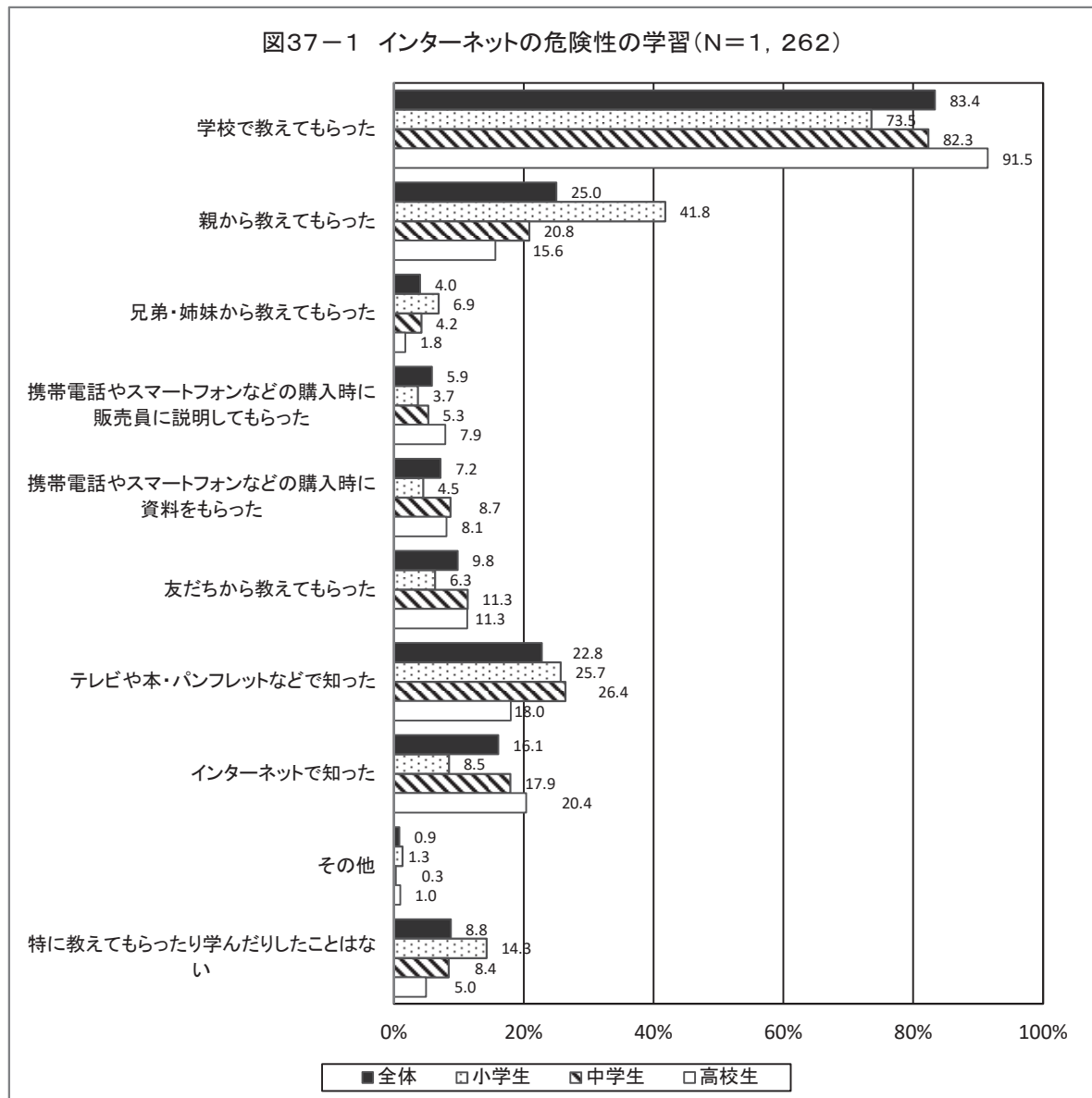
### 【全体集計結果】

インターネットの危険性について説明を受けたり、学んだりしたことがあるか尋ねたところ、「学校で教えてもらった」が83.4%で最も高く、以下、「親から教えてもらった」(25.0%)、「テレビや本・パンフレットなどで知った」(22.8%)となっている。

### 【学校種別集計結果】

小学生、中学生及び高校生のいずれも「学校で教えてもらった」(小学生:73.5%、中学生:82.3%、高校生:91.5%)が最も高い。

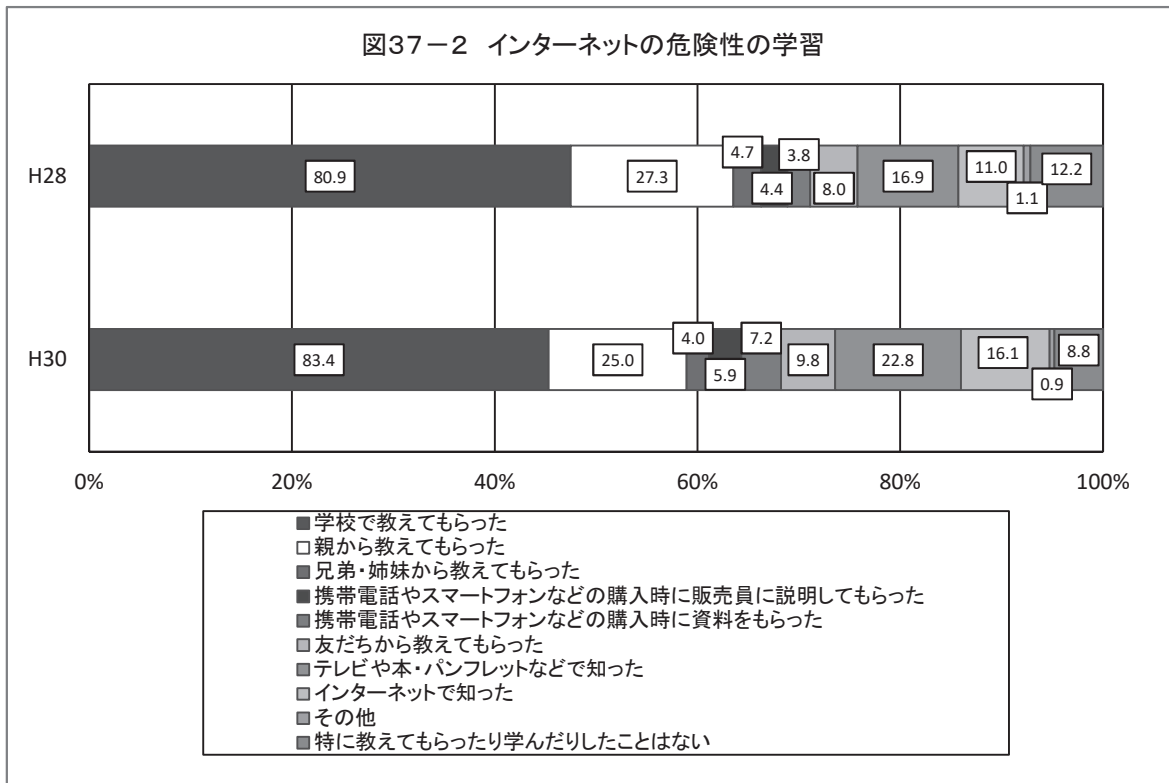
以下、小学生は「親から教えてもらった」(41.8%)、中学生は「テレビや本・パンフレットなどで知った」(26.4%)、高校生は「インターネットで知った」(20.4%)などとなっている。





【経年変化】

「テレビや本、パンフレットなどで知った」について、28年度調査と比較すると5.9ポイント増加している。



【属性別集計結果】

小学男女、中学男女及び高校男女のいずれも「学校で教えてもらった」が最も高く、以下、小学男女が「親から教えてもらった」、中学男女及び高校女子が「テレビや本・パンフレットなどで知った」、高校男子が「インターネットで知った」などとなっている。

